

# ガイド(案内人/手引き/導き手)

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国。  
1962年10月14日 夕刻

1 主はあなたを祝福します、ネヴィル兄弟。

今夜教会に戻って来られてとても幸せです。ほんの少し喉がかすれています。今朝はちよつと長いメッセージでしたが、間違いなく幸せです。ここだったからです。そして、それを自分で楽しんで、持ってきてください、そして皆さんがそれを聞いて楽しんだことを願っています。[会衆は「アーメン」と言います。一編集]

2 今忘れないでください、常にこれを覚えておいてください、これらはキリストのしもべを築くものであることを。ほら、まず信仰、次に美德(力)。そして今、覚えておいてください、聖霊はこれらのものが御霊によって機能するまで神の建物を覆うことはできません。あなたが何をしても、ほら。それらはキリストの体を構築するものです、ね、それらのもの。さて、これが最初であることを忘れないでください、それがあなたの信仰です。美德、知識などがそれに加えられ、キリストの完全な身の丈が明らかになるまで、聖霊がそれに臨み、それを一つの体として封印します。これらのものはそうであるに違いありません。ですから、イエスは「彼らの実によって彼らは知られている」と言われました。ほら、実!あなたはこれらのものがなければ実を結ぶことはできません。そして、これらすべてが世俗性や不敬虔さなどに取って代わられると、すべての不信仰が追い出され、世のすべてのものが亡くなり、キリストには新しい生き物しかありません。そしてエペソ人への手紙第4章30節は、「神の聖霊を悲しませないでください。そうすれば、あなたは贖いの日のために封印されている」と言っています。神の国へと封印されているのです!さて、それを忘れないでください。今それを覚えておいて、最初にこれらのことを考えてください。そして、封印は聖霊であり、私たちを体に封印する頭石なのです。大丈夫です。

3 私たちは今、シカゴのリトル姉妹のためのリクエストを受け取りました。彼女の夫は自動車事故に遭い、ちょうど死の危機に瀕しているのだからリトル姉妹です。そして、私たちが長い間知っていたこの小さな姉妹であるエディス・ライト、今夜彼女の家において非常にひどい状態にあり、彼らは私たち全員がこの要求のために一緒に祈ることができるようにこれを教会に発表したかったのです。そして、ちよつと頭を下げましょう。

4 わが天の尊いお父様、私たちは(信仰によって)神の御座の周りに集まり、これらの要求に対する神の憐れみを求めています。リトル兄弟、自動車事故、死にかけている。神よ、彼を助けてください。主よ、聖霊が彼のベッドサイドにいて、彼を私たちのところに連れ戻してくださいますように。そして、そこにいる小さなエディス・ライト、私は神様、聖霊が今夜彼女のベッドのそばにいて、彼女の健康を再び回復するようにと祈ります。認めてください、父よ。あなたがこれらのことを約束されました、そして私たちはそれらを信じています。そして今朝私たちが考えていたように、その距離はあなたにとって何の意味もありません。あなたは遍在し、全能で、無限であるため、あなたは世界の一部分であり、他の部分と同じくらい素晴らしいのです。そして、父よ、あなたがイエス・キリストの御名によってこれらの要求を認めてくださるよう祈ります。アーメン。

5 今夜またお会いできてとてもうれしいです…そして、暑いことを知っています。これらは3回連続の集会であり、それは…私はあなた方の何人かが今から朝までに500マイルも運転してきていることを知っています。そして明日から始めて、私はその後1400マイル運転しなければなりません。ですから、私は一皆さんにとって素晴らしい時になったと信じています。そして、私がある人と一緒に訪問する素晴らしい時間でした。私たちが要求したことは1つだけです。余地がないため、多くの人を断らざるを得ません、通路をあまり詰まらせることはできません。消防署はそのため立ち止まることはありません。ですから、私たちは今、少し大きな教会を手に入れようとしています。そうすれば、私たちが入っているときに、人々のための座席スペースを確保することができます。

6 そして今、いつでも、このタバナクルにいつでも歓迎されています。ここには、キリスト以外の信条、愛以外の法律、聖書以外の本はありません。そして…そして私たちの牧師はこのオーマン・ネヴィル兄弟です。そして、私たちはここに、超教派のタバナクルとして集まる多くの会衆がいます。そこであなたはここに来て、あなた自身の良心の命令に従って神を崇拝します。いつもお会いできてうれしいです。そして、できる限りお越しください。いつでも喜んでお迎えいたします。

そして今、私が知る限り、あなたと一緒にいるのは、教会が完成した後です。そして、教会時代の後、黙示録の最後の7つの封印と最後の7つの封印に行き、それを教えたいと思います。

7 そして今、病氣や苦しんでいる人が来るのが何度もあります。そしてこれらの集会の間に、幻が必要とされ、特別なインタビューのために来ます。私がそれに入ると、私はそれらの違いを理解することができず、

いいえ、その後話すのは難しいです。そして、私たちの癒しのキャンペーンでは、バクスター氏または誰かが通常説教をすることを誰もが知っています。私は病人のために祈るために出てきます。それはほんの少し戦いになるからです。そして、私は少し前に何人かの人々のために祈っていました、そしてそれから私は医者…その後ろに何かは何らかの形で生まれることになっている小さな子供にここで会いました。出てきて、私はギブスをつけてそこに座っているのを見ました。その子供はそうのように不自由になる必要は決してないでしょう、元気になるでしょう。確かに、そうです、見てください。私はそれが分かっています。ほら、私はそれを前向きに思っています。ですから、私たちは信仰を持ち、神を信じたいのです。

8 あなた方一人一人、そしてあなた方の多くは私にとって見知らぬ人でありミニスター達なども全てそうなのです。私が間違っていなければ、これはクレイズ兄弟です。そうですか？クレイズ兄弟、私—その献身に立ち上がらなかつたことをお詫びします。たぶん私は週末の集会のためにそこに上がるでしょう、それと同様に良くなるでしょう。そうですか？ブルーミントンで。元気ですか？良い。ここにいるこれらの兄弟の何人かは牧師(聖職者)だと思います。あなたはミニスターですか？はい、そうです。主があなたを祝福されますように。そして、建物には何人のミニスター達がありますか、あなたがたの手を見てみましょう。まあ、それは問題ありません。ここにお越しいただき、誠にありがとうございます。神の祝福がありますように。

9 さて、私たちが本当に早く出かけることができるように、彼らの何人かは今夜から始めて、ジョージア、テネシー、ニューヨークのどこにでも行きます。さて、道路に沿って注意深く運転してください。眠くなったら、モーターに行きたくなくて、道端から車で降りて、あなたが来るまで眠りましょう…それが私のやり方です。ほら、運転をやめて寝るだけ。眠たくなっている間は運転しないでください。それは悪いことです。そして、覚えておいてください、それはあなたではなく、あなたが見なければならぬ隣の人なのです。分かりますか？あなたはあなたがどこに行くのか知っています、あなたは彼がどこに行くのかわからないので、あなたはその男を見なければなりません。ですから、常に注意を払い、注意してください。

10 さて、今夜はヨハネによる福音書にある聖句の一部を読みたいと思います。さて、私たちが読んで参照しているこれらの小さな聖句は、私たちが言おうとしていることの基本を私たちに与えるためのものです。そしていつも、私が今まで覚えているように、説教壇に来て、言いたいことだけを言おうとしたことは一度もありません。私はいつも、人々を助ける何かがあると感じるまで、待つて、見て、勉強して、祈るようになっています。私が助けになれないのなら、ここに立つ必要はありませんよね。だから助けようとしているのです！そして今夜、もちろん、私たちの群衆の大部分は今朝から移動し始めて、彼らの多くは家に帰らなければなりません。しかし、今夜、私はあなたが滞在しているなら、私が私たちに役立つことを望んでいる何かについて約45分間の話をしようとするからと皆さんに言っていました。そして、これをヨハネによる福音書の16章に基づいて説明します。第16章の第7節から始めて、第15節まで読み進めましょう。

しかし、わたしはほんとうのことをあなたがたに言うが、わたしが去って行くことは、あなたがたの益になるのだ。わたしが去って行かなければ、あなたがたのところに助け主はこないであろう。もし行けば、それをあなたがたにつかわそう。

それがきたら、罪と義とさばきとについて、世の人に関しての目を開くであろう。

罪についてと言ったのは、彼らがわたしを信じないからである。

義についてと言ったのは、わたしが父のみもとに行き、あなたがたは、もはやわたしを見なくなるからである。

さばきについてと言ったのは、この世の君がさばかれるからである。

わたしには、あなたがたに言うべきことがまだ多くあるが、あなたがたは今ほそれに堪えられない。

けれども真理の御霊が来る時には、あなたがたをあらゆる真理に導いてくれるであろう。それは自分から語るのではなく、その聞くところを語り、きたるべき事をあなたがたに知らせるであろう。

御霊はわたしに栄光を得させるであろう。わたしのものを受けて、それをあなたがたに知らせるからである。

父がお持ちになっているものはみな、わたしのものである。御霊はわたしのものを受けて、

それをあなたがたに知らせるのだと、わたしが言ったのは、そのためである。

11 さて、この13節で。「けれども真理の御霊が来る時には、あなたがたをあらゆる真理に導いてくれるであろう。あなたがたをあらゆる真理に導いてくれるであろう。」真理とは何ですか？みことば。「それは自分から語るのではなく、その聞くところを語り、きたるべき事をあなたがたに知らせるであろう、その聞くところを語り。」言い換えれば、彼がそのことを明らかにする人になるでしょう。そして、ヘブライ人への手紙の第4章で、聖書は「神の言は生きていて、力があり、もろ刃のつるぎよりも鋭くて、精神と霊魂と、関節と骨髄とを切り離すまでに刺しとおして、心の思いと志とを見分けることができる。」と述べています。「彼が聞いたこと、彼は話すこと、そして彼はあなたに来るべきことを示すでしょう」ね。分かりますか？それは何をやるのでしょうか？主イエスの御名によって来る聖霊。

12 そして、私はこれから次の数分で「案内人」という言葉、案内人にあなたの注意を喚起したいと思います。ご存知のように、私は森の中でかなりの経験をしてきました。案内人、あなたを案内してくれる人。どこに行くのかわからないときは、案内人(ガイド)が必要です。そして、狩猟や世界中のことを知っている、案内人(ガイド達)に会う機会がありました。そして、私自身、コロラド州においてのガイド(案内人)です。その国を知っていたり、牧場に行ったりしているので、コロラド州でガイドすることができます。

13 さて、ガイド(案内人)は道を知らなければなりません。彼は自分がどこに向かっているのか、何をしているのか、そして道に沿ってあなたの世話をする方法を知らなければなりません。分かりますか？彼はあなたが迷子になっていないことを確認する必要があります。ガイド(案内人)とは選ばれた人なのです。彼がガイド(案内人)であるならば、州がこの人を選びます。そして今、おそらくあなたが行くことに慣れていない荒野への旅行に行くとき、ガイド(案内人)なしで行くことはあなたにとって良いことではありません。率直に言って、カナダなど、ガイド(案内人)がいないと行けない場所もあります。ガイド(案内人)は、ゲーム管理者へのライセンスに署名する必要があります。彼は自分で署名する必要があり、彼はあなたに責任があるのです。あなたに何かが起こった場合、それは彼の責任です。彼はあなたの面倒を見る必要があります。彼はあなたが迷子になっていないことを確認する必要があります。彼は、あなたが帰り道を知らない場所にあなたを送らないようにする必要があります。そして、あなたが迷子になった場合、彼はその国をよく知っているのので、いつでもあなたを迎えに行くことができます。彼はこれらすべてのことを知っている必要があります。そうでなければ、ガイド(案内人)になることはできません。ガイド(案内人)になるための免許を取得することもできません。

これらのことについては、時には予約を取り、事前に電話して手配し、予約を取る必要があります。そして、もしあなたの…時には予約がいっぱいになっていて、彼はあなたを連れて行くことができません、あなたは地上のガイド(案内人)のためにそれをしばらく延期しなければなりません。あなたは神のガイド(案内人)でそれをする必要は決してありません、神は常に準備ができています、常に準備されておられるのです。

14 さて、これらの準備をしていなくて、今までに行ったことのない荒野を旅しようと考えていると、道に迷って死んでしまうかもしれません。荒野から出るチャンスは約1%です。つまり、荒野があまり密集していない場合は、自分で出るチャンスが1%ある可能性があります。しかし、それが非常に悪い荒野である場合、ずっと奥に行くと、あなたは抜け出す機会が無くなるのです。それを行う方法はありません。なぜなら、あなたは自分が死の散歩に出ていることに気づき、それからあなたがーあなたは終わったことになるのです、そしてあなたは終わったからです。さて、その国を知り、戻る方法を知っているガイド(案内人)がいなければ、あなたは滅びるでしょう。

15 あなた方の多くは、あなたが昨年アリゾナ州ツーソンで読んだそれらのボーイスカウトの記事をよく知っています。それでも、彼らは自分たちの世話をする方法を知るように訓練されていました、彼らはスカウトでした。そして、彼らは単なるカブスカウトではなく、フルスカウトでした。そして、彼らは山に登り、暴風雨が来て、自然はその位置を変えました。そして、彼らが自分自身を失い、彼ら全員が死んだことに気付いたとき、それは彼らが…何か、変化が通常のルーチンからもたらされたためであり、彼らは抜け出す方法を知りませんでした。分かりますか？そして、私は山で死んだ少年が何人いたかを忘れていますが、彼らはヘリコプター、軍隊、国家警備隊、そしてボランティアの助け、そしてすべてを持っていました。しかし、彼らは失われました、誰も彼らがどこにいたのかわかりません。そして、彼らは自分たちの面倒を見ることはできませんでした。彼らは皆、東、北、西、南、上か下か、それがどうだったかを知らなかったのので、雪の中で死にました。すべてが同じように見えました。

16 さて、ガイド(案内人)は天候に関係なく、自分がどこにいるかを知っています。彼はそうする準備ができています。彼は自分が何をしているのか知っています。彼はすべてに精通しています。彼はすべての見目が分かっているので、彼はただ暗闇の中にいることができ、彼は特定のものを感ずることができるのです。

たとえば、ここにガイド(案内人)への古いトリックがあります。ご存知のように、もし星を見ることができれば、星を見るなら誰でもあなたがどちらに向かっているのかを知ることができます。そして、あなたは常に一つの真の星を見たいのです。真の星は1つだけで、それが北極星です。ほら、たった一つ、彼はいつも同じ場所に立っています。それはキリストを表しており、昨日も今日もいつまでも変わることがないのです。他の人はさまよっているかもしれませんが、彼は変わらないのです。教会はあなたをこの方向にあるいは別の方向に引き離すかもしれませんが、しかし、彼は血がいます、彼はいつも変わることがないのです。

17 まあ、さて、あなたがこの北極星を見ることができず、それが曇っているなら、あなたが気づくなら、それが昼間で、あなたが道に迷っているなら、あなたが木を見るなら。木の南側は北側よりも太陽を浴びるため、木は常にあり、苔は木の北側にあります。しかし、暗くて苔が見えない場合はどうでしょうか。目を閉じて何も考えない場合は、目を閉じて樹皮の滑らかな木を手に入れ、指が合うまでこのように手を置いてから、ゆっくりと木の周りを動き始めます。そして、樹皮が本当に厚い場所にぶつかると、壊れて、それが北側(風)になり、北か南のどちらに向かっているかがわかります。そうすれば、ああ、たくさんありますが、それらの方法を知るにはガイド(案内人)が必要です。ただ普通の人はその場に立ち上がって、「私はそれに違いを感じません」と言います。分かりますか?ほら、あなたはその導きや案内のために訓練されなければなりません。

18 そして、これらの少年たちは、間違いなく、彼らは立派なスカウトでした、彼らは結び目を作ることが出来たかもしれませんが、彼らは岩で火をつけることができるかもしれませんが、などなど。しかし、あなたの脱出方法を知るためには、それがアイデアです!彼らは、彼らが自分たちの道知らなかったので、ガイド(案内人)を連れて行かなかったために全員が死にました。

2年前、思いやりのない父親がコロラド州で、ああ、彼は山に登っていました、彼には6、7歳くらいの小さな男の子がいました。彼はその息子を最初の鹿狩りに連れて行くつもりでした。それで彼らは山の高いところに行きました、そして、小さな男の子は彼のパパに「僕は疲れた」と言いました。

19 「背中に乗りなさい。私たちはまだ十分な高いところに居ない、鹿は高いところにいるんだ。」彼は何度も何度も男は行きました…彼は知りませんでした、彼は都会の人でした。彼は狩り方や行き先について何も知りませんでした。荒野について何でも知っている人なら誰でも、鹿が高いところに上がらないことを知っています。彼らはそこには行きません。山羊は高いところに行きます、鹿は違います。彼らは餌を与えることができる場所に降りてきて、何か食べるものがある場所に行かなければなりません。そして、そうですが、この男は、「私がそのどこかの岩に登ると、大金を見つけるだろう」と考えました。彼は岩の上に立っている人の写真を見たことがあり、それが彼を見つける場所だと思っていました。彼らの雑誌が読んでいるものに注意を払わないでください、なんてこったい、ア、あなたは悪夢を見るでしょう!それは、あなたがしなければならない唯一のことは、あなたがどこにいるかを知っているガイド(案内人)を連れて行くことです。

20 そして、その父親、それはそこに一斉に雨が降りました、そのうちの一つはにわか雨でした。そしてその男は、狩りを始めるには遅すぎたのです、暗くなり帰り道を見つけることができなくなるまでになってしまいました。そして…それから風が山の頂上を横切つて来て、彼自身が速く動いていました、そしてそれは…

巻き込まれた場合、生き残る方法を知っている必要があります。別のことがあります、生き残る方法を知っているということです!私は生き続けるために、木に登ってそれらを滑り降り、木に登ってそのように上下に滑らせました。両側が4フィートになるときに雪を取り、切り株を壊して横にして行きました。そして、とてもお腹が空いていてやっと立つくらいでした!そして、これらの古い切り株を破裂させ、それらに火をつけ、それを熱くして雪を溶かします。そして、朝の1時頃、2時頃に切り株を引き戻し、その暖かい地面に横になって生き続けます。そして、あなたはこれらのことをする方法を知らなければなりません。

21 そして、この男は自分が何をしているのか知りませんでした。彼と一緒に居て道を導いてくれる人が誰もいませんでした。そして、彼は自分の幼い息子を自分の胸に抱きかかえて、冷えて死ぬのを感じていました。思いやりが無い!もし彼がただガイド(案内人)を連れて行ってさえすれば、それが何時であったかに関係なく、彼は彼を山のすぐ下に連れ戻すことができたでしょう。しかし、彼は暗くなるまで待っていたので、周りを見渡すことができませんでした。

それが今日のクリスチャンの問題です。彼らは闇が落ち着くまで待ちます、そしてあなたはあなたがガイド(案内人)なしで去ったことに気づきます。ガイド!(案内人)

22 つまり、あなたは失われた男を見たことがありますか?誰かが失われた人を連れてきた経験がありますか?それはあなたが今まで見た中で最も哀れなことです。人が道に迷うと、彼は暴れます。彼は自分が何を

しているのか分かりません。私たちはそこにいた男性と、男の子を捕まえました、そして彼は森の中で迷子になっていて、彼は考えられていました…彼は牧場主でしたが、彼は間違った領域にいて、道に迷い、振り向いたのです。そして、彼らが3日後に彼を見つけたとき、彼は野生の男のように走っていて、彼の声の一番高い声を出して叫んでいました。彼の唇はすべて食べ尽くされ、彼は銃を捨てました、そして彼は何をすべきか分かっていませんでした。そして、彼自身の兄弟が、いつ…彼らは彼を捕まえて縛らなければなりませんでした。彼の兄が彼のところに来ると、彼は動物のように彼に向かって戦い、彼を噛もうとしました、彼は彼がどこにいるのか分かっていませんでした。なぜですか？彼は迷子になり道を失っていたのです。そして、人が迷子になったとき(失われている時)、彼は当惑した状態にあります。そして、彼は自分がその状態にあることを知りません。なぜなら、彼は失われたことでこの熱が彼にあり、彼がどこにいて、どのように行動しているかを知らないからです。

23 人が神から失われたときもそうなのです！彼は普通ではしないようなことをするでしょう。彼は人間の考えを超えた事をするでしょう。神から失われた人、神から失われた教会、神から離れた教会、神の聖書の原則から離れた教会は、生きている神の教会で見つけることを予期しないことをすることがあります。彼らはバンコゲーム、宝くじ、ギャンブルなど、できることなら何でもお金を稼ぎます。彼らは何でも教え、何でも通り抜けさせ、教会で大金を払っている人の背中を軽くたたきなどして、彼らがそれでうまくいくようにするのです。そうなのです。4~5回結婚した役員会に執事を置いて、それをうまくやり遂げて、目的を達成するようにするのです。あなたが満たさなければならない唯一の目的、それは神へのあなたの義務です。立って真理を語ってください！失われた、失われた男は当惑した状態にあり、彼は狂人です。

24 ガイド(案内人)は理解があり、行き方、そして何をすべきかを知っています。神は…神はいつもご自分の民にガイド(案内人)を送ってくださいました。神は決して失敗したことはありません。彼はガイド(案内人)を送りますが、あなたはそのガイド(案内人)を受け入れる必要があります。分かりますか？あなたはそれを信じなければなりません。あなたは彼の言う通りに行かなければなりません。あなたが荒野に入って、あなたのガイド(案内人)が「私たちはこのように行く」と言ったとしても、あなたがそのように行くと思っているなら、あなたは道に迷ってしまうでしょう。それからあなたが…神は私たちを導くためのガイド(案内人)を送ってくださいます、私たちはそのガイド(案内人)に従わなければなりません。私たちが何を考えても、何が合理的に見え、何がばかげているように見えても、私たちはそれを分ける対象ではなく、ガイド(案内人)だけなのです。

25 神は旧約聖書で預言者達を遣わされました。主の御言葉は預言者に来たので、彼らがガイド(案内人)でした。彼らはガイド(案内人)でした。彼らは昨夜と同じようにイザヤとウジアを人々に教えました。彼らは指示され、人々に指示をし、彼らを導き(案内)しました。そして今、神は常に彼のガイド(案内人)を送って来られました、彼は常にガイド(案内人)なしでおられたことはありませんでした。神には、あらゆる時代において、この地球上に神を代表する誰かが常にいました。

さて、私たちがそれを呼ぶように、時々彼らはガイド(案内人)から「チームから外れて」離れてしまうのです。イエスが地上にいたとき、イエスがパリサイ人に「盲目の導き手」と言われていたのを覚えていませんか？盲目の案内人、霊的な事柄が見えない。分かりますか？さて、彼らはガイド(案内するものとなり)、人々へのガイド(導き、案内し)、人々を救いへと導くことになっていたのです。しかし、イエスは「あなたがたは盲目だ！」と言われました。そして彼は、「彼らをそのままにしておけ。彼らは盲人を手引きする盲人である。もし盲人が盲人を手引きするなら、ふたりとも穴に落ち込むであろう。」と言われました。盲人の手引き！ああ、世がそれでどのように汚染されているか、盲人の手引き案内。彼はあなたがあなた自身の理解に頼ることを望んでいません。神はあなたがあなたの理解や考え、あるいは人為的な考えに頼ることを望んでいません。

26 神はガイド(案内人)を遣わすのです、そして神はあなたにそれが彼の任命されたガイド(案内人)であることを覚えてほしいと望んでおられるのです。そして、私たちは彼を覚えていなければなりません。ここでイエスは言われました、「私はあなたを離れませんが、私は父に祈ります、そして彼はあなたに別の慰め者を送ります。」そして、この慰め主が来るとき、彼は、私たちをすべての真理に導くために来られるのです。そして、神の御言葉は真理であり、御言葉はキリストであり、「私は道であり、真理であり、命である」。彼はみことばです。「初めにことばがあった、ことばは神と共にあった。ことばは神であった。そして、言葉は肉体を取って現れ、私たちの間に宿られた。」そして、私たちが真の純粋なるガイド(導き手/案内者)である聖霊に従うならば、彼は私たちに彼が見たこと、聞いたことを告げ、来るべきことを私たちに示すされるのです。アーメン。そういうことなのです。彼はあなたに来るべきことを示されるでしょう。

そして、今日の教会がそれを拒否するとき、私たちはどのようにして天国に行くことを期待できるでしょうか？聖霊が私たちを導くために送られたとき、聖霊が私たちを導くために私たちに与えられたとき、私たちは

何人かの枢機卿、何人かの司教、何人かの一般的な監督、またはそのような誰かを連れて私たちを導きます。

27 そして聖霊はいつもみことばについて語っています。「私はあなたに話すことがたくさんあります、あなたは今それを理解することができません、しかし彼が来る時、彼はあなたをそれに導くでしょう。」それが封印の到来の理由です。第7の封印が終わると、神の奥義が終わり、神が誰であるか、神が何であるか、神がどのように生きているか、神の性質、神の存在を知る必要があります。あなたはその時までここまですつといるはずで、ほら、私たちを神の息子と娘の完全な身の丈に連れて行ってください、キリストの血潮で洗われ、代価なしで買われた教会は、イエスキリストの血潮によって支払われているのです。

28 さて、そういうことで、案内人そして彼こそが神が供給された案内人なのです。今、私たちは荒野を通り抜け、どこかの道を進んでいます。このガイド(案内人)なしではうまくやっていけません。そして、誰かが他のガイド(案内人)に取って代わろうとする輩がいるのです!もしそうなら、彼はあなたをラインから外します。このガイド(案内人)は道を知っておられます!彼は道の隅々まで知っています。彼はあなたの心にあるすべての考えを知っています。彼はここにいるみんなを知っています。彼はあなたが誰で、何をしたか、そしてあなたについてのすべてを知っています。彼は神のガイド(案内人)、聖霊であり、あなたに物事を明らかにし、彼が聞いたことを伝え、あなたの言葉をすぐに繰り返し、あなたが言ったことを言うことができます。アーメン。あなたが何をしてきたか、何を持っているか、どこに行くのかを教えてください。ガイド(案内人)、正しいガイド(案内人)、そして彼はあなたをすべての真理に導きます、そして彼の言葉は真理なのです。

29 さて、聖霊は決して、いかなる種類の人工の信条に「アーメン」と言うことはありません。神の言葉を「アーメン」で区切るだけです。なぜならそうだからです。聖霊はあなたを他の道に導くことはありません。さて、奇妙なことに、私たち全員、私たちのすべての偉大な宗派と物事は、それぞれが聖霊によって導かれていると主張し、私たち全員には昼と夜と同じくらい多くの違いがあります。

30 しかし、アナニアがバプテスマを授けたときに聖霊を受けたその小さなパリサイ人であるパウロが、アラビアに行って3年間勉強し、戻ってきて、14年間何も教会に相談しなかったとき、そして彼が来てペテロに会ったとき、エルサレムの教会の頭であり、彼らは教義において目と目が合っていました。なぜですか?同じ聖霊!ペテロがイエス・キリストの御名によってバプテスマを授けたところ、パウロは誰にも言われずに同じことをしました。ペテロが聖霊のバプテスマや聖化などを教えた場所。パウロは同じガイド(案内人)だったので、教会に相談せずに同じことをしました。では、人々がこれらの真理を否定するとき、私たちは今日どのようになれるか?ペテロが教会を整える方法について彼がしたことを教えたとき、パウロは同じ教義を持っていました。なぜなら彼らは同じガイド(案内人)を持っていたからです。

31 ガイド(案内人)は、一方をこの道で、もう一方をその方向に引き継ぎ、一方を東に、もう一方を西に送るつもりはありません。彼はあなたと一緒に保つつもりです。そして、聖霊が我々を共にするようにするならば、一つになるのです。もし私たちが悪魔にあなたを間違った道に連れて行かせないなら、私たちは一つの心、一つの思い、一つの考えを、一つの霊である聖霊つまりは神の案内人がすべての真理に導くのです。そうです。しかし、あなたはあなたのガイド(案内人)に従わなければなりません。はい、先生。

32 ニコデモを見てください、彼はガイド(案内人)を必要としていました、それでも彼は賢い人でした。彼は約80歳の教師でした。彼はパリサイ人、またはサンヘドリン裁判所、評議会、大臣協会の出身でした。彼は彼らの最も偉大な人の一人であり、イスラエルの教師であり、その主君でした。考えてください、主教師!はい、彼は法律を知っていました、しかしそれが生まれ変わることで、彼はガイド(案内人)を必要としていました。彼はそれに飢えていました。彼は何か違うものがなければならないことを知っていました。その夜のキリストへの彼の表現はそれを証明していました。それはまた、これ、残りの彼らの感情を証明しました、しかし、彼らの誰も、彼が持っていたまさに大胆さは持っていませんでした。そこにやって来て彼がしたことをすることができる人は誰もいませんでした。あなた方全員、人々は、夜に来ることによってニコデモを非難しています。彼はそこに着きました。彼は到着しました。昼夜を問わず、何人かの人々が始めさえしないことを私は知っています。しかし、彼はそこに着きました、そして彼はガイド(案内人)を必要としていました、そして彼はサンヘドリン裁判所から「我々の主」と言いました、「私たちはあなたが神から来た教師であることを知っているのです。」なぜ彼はそれを知っていたのですか?彼は立証されていたから。ほら、彼はこの新しく生まれるということが何を意味するのか知りたがっていました、そして彼は正しい方の所に行きました、なぜなら神はこれが彼のガイド(案内人)、イエスであることを立証したからです。彼が言ったことを見てください。「主よ、私たちはあなたが神から来ている教師であることを知っています。なぜなら、神と一緒にいなければ、誰もあなたがすることをすることができないからです。」

33 そこには、生きている神が彼の中にいたという証拠がありました。彼が証言したことは、「その業を行うのは私ではありません。私の内に宿る私の父なのです。よくよくあなたがたに言うておく。子は父のなされることを見てする以外に、自分からは何事もすることができない。父のなされることであればすべて、子もそのとおりにするのである。」言い換えれば、神は彼に何をすべきかを示し、彼は行ってそれを実行したのです。神が彼にそれをするように言われるまで、彼は何もしませんでした。アーメン。それが本当の率直な事実です。もし私たちがただ動いて、御霊が私たちを動かしてそれをするまで待つなら!それだけなのです。そしてその時キリストの内で完全に自分が失われているので、彼はあなたを押しまわす必要はないのです、最初に彼の小さなうずきがあれば、あなたは完全に準備されており何物もあなたを止めることはないのですというのはあなたはそれが神の御意志だと知っているからです。

34 彼はガイド(案内人)を必要としていました。彼は立証されたガイド(案内人)でした。彼はこのガイド(案内人)が神から靈感されていることを知っていたので、彼はこのガイド(案内人)によって導かれることができました。彼は、おそらくパリサイ人、サドカイ人、その他何であれ、彼が奉仕してきた伝統がずっとそれらの信条に奉仕していて、何も起こらないのを見ていたことを知っていました。しかし、ここに、約束された聖書の救世主であると言っている人が登場します。それから彼は振り向いて、まさに神の業をしていたのです。イエスは言われました、「わたしが父の業をしなければ、わたしを信じなくてもよい。しかし、もしあなたがわたしを信じられないなら、わたしのする業そのものを信じなさい。それらがわたしを証しているからだ。」

35 そうすれば、ニコデモが「先生、あなたが神から来た教師であることを知っています。神と一緒にいなければ、あなたがすることを誰もできないからです」と言うことができるのも不思議ではありません。ほら、彼は物事の達人でしたが、ガイド(案内人)を必要としていました。彼は彼の教会の主君でした。彼は尊厳を持っていました、そして彼は持っていましたが彼は著名である位置を持っていました、そして彼は偉大な人でした。間違いなく、全国のすべての人々からの敬意を得ていました。しかし、それが生まれ変わることになると、彼はガイド(案内人)を必要としていました!我々は同様です、そうです、我々には案内人が必要なのです。

36 コルネリオ、彼は偉大で立派な人でした。彼は教会を建てました。彼はユダヤ人の宗教が正しいことを知っていたので、ユダヤ人を尊敬していました。そして彼は施しを払い、毎日祈りましたが、聖霊が来たとき(教会に何か追加されたとき)、彼はガイド(案内人)を必要としていました。神は彼に聖霊を送りました。彼はそれを人であるペテロに送りました、「ペテロがまだこれらの言葉を話している間、聖霊が彼の上に落ちたからです。」[テープ上の空白のスポット—編集]神はペテロを通してガイド(案内人)を用いました。彼はコルネリオを正しい道に導いていたので、それを使われました。そして、彼がまだ話している間に、聖霊は彼ら異邦人に降りました。それから彼は言いました、「人は水を禁じることができますか、これらはバプテスマを受けてはいけませんか?」ペテロではなく、まだガイド(案内人)が話しているのが分かりますね。それはユダヤ人や異邦人の集まりだったので、彼にとって「汚れた、汚い」と感じていたので、彼は行きたくなかったのです。しかし、ガイド(案内人)は「私はあなたを遣わす」と言われました。あなたは、ガイド(案内人)を完全にコントロールできるようになったとき、あなたが彼にあなたをガイド(案内)させたとき、あなたがするだろうとは思わないことをします。ああ、聖霊に導かれることはどれほど素晴らしいことでしょう。彼はガイド(案内人)なのです。よし。彼はペテロを通して話し、彼がしなければならないことを彼に話しました。そして、全員が聖霊を受けたとき、「この人たちがわたしたちと同じように聖霊を受けたからには、彼らに水でバプテスマを授けるのを、だれがこぼみ得ようか」と言いました。そして彼らは主イエスの御名によって彼らにバプテスマを授けました。さて、誰が彼にそれをさせたのですか?彼の中にいたガイド(案内人)。イエスは彼らに言われませんでした、「あなたが話しているのはあなたではないので、あなたが何を言おうとしているのか考えなくてよい。語るのはあなたではなくあなた方の中に宿る父なのである」アーメン。

37 エルサレムから降りてきた宦官。そして、神はその時に世にガイド(案内人)である、聖霊を持っていました、そして彼はそこにこのガイド(聖霊/案内人)で満たされた人を持っていました。彼は説教者でさえありませんでした、彼はある種の執事でした。そして彼はそこにおいて、病人を癒し、悪魔を追い出し、大きな騒ぎを引き起こし、その街には大きな喜びがありました。彼の周りには何百人もの人々が集まり、ガイド(案内人)は「それで十分です。こちらの方向で戻りましょう」と言われました。彼はガイド(案内人)と争いませんでした。

ガイド(案内人)の言葉に異議を唱えないでください。彼に従ってください。そうしないと、道に迷ってしまいます。そして、覚えておいてください、あなたが彼を離れるとき、あなたは一人であるので、私たちはガイド(案内人)に近づき続けたいのです。

38 それで、道で彼は言いました、「ピリポ、今この群衆を離れて、誰もいない砂漠に出て行きなさい。しかし、私はあなたをそこに送ります、そして私があなたをそこに連れて行くとき誰かがいるでしょう。」ここに孤独

な宦官がやって来ます、彼はエチオピアの女王にとって重要な人でした。それで彼はイザヤ書を読んでいて、降りてきました。そしてガイド(案内人)は「馬車の近くに行きなさい」と言いました。

そして彼は言いました、「あなたはあなたが読んだものを理解しましたか？」

彼は、「私を導く人がいないとき、どうすれば理解できるのだろうか？」と言いました。ああ、素晴らしい！しかし、ピリポにはガイド(手引き/案内人)がいました。アーメン。そして彼は同じ聖句から始めて、彼にキリストを説教しました。アーメン。ガイド!(案内人/手引き/導き手)彼にいくつかの信条を言いませんでした、彼はガイド(案内人/手引き)、キリストについて彼に話しました!そして彼は水で彼にバプテスマを施しました。確かにそうだったのです。ああ、それが私は大好きです!

39 イスラエルが約束の地に向けてエジプトを去ったとき、出エジプト記13:21で、神は彼らがこれまでそのように旅したことがないことを知っていました。たった40マイルでしたが、それでも彼らは一緒に行くために何かが必要でした。彼らは道に迷うでしょう。それで、神である彼は彼らにガイド(案内人/手引き)を送りました。出エジプト記13:21、このような何か、「主は彼らの前に行かれ、昼は雲の柱をもって彼らを導き、夜は火の柱をもって彼らを照し、昼も夜も彼らを進み行かせられた。」、彼らをこの約束の地に導くために。そして、イスラエルの子供たちはそのガイド(案内人/手引き)、火の柱(夜)、雲を日ごとに追いかけてきました。それが止まると、彼らは止まりました。それが旅したとき、彼らは旅しました。そして、彼が彼らをその地に近づけたとき、彼らが行くのにふさわしくないとき、彼は彼らを再び荒野に連れ戻しました。彼は彼らと一緒にには行きませんでした。

40 それが今日の教会の状態なのです。疑いの余地はありませんが、ノアの時代のように、今日の寛容な神が、教会をただ正し、整頓されていれば、教会はなくなっていたでしょう。しかし、彼は私たちがあちこちに連れて行かなければなりません。

イスラエルが少し知っていたのは、彼らが叫んでいたとき、エジプトの死んだ兵士、溺死した馬、パロの戦車が逆さまになっているのを見て、勝利を得ました、モーセは霊の内にあり、モーセは霊の中で歌い、ミリアムは霊の中で踊っていました、そしてイスラエルの娘たちは岸を上下に走り、叫び、踊りました。彼らは乳と蜜の力ほんの数日しか離れていませんでした。彼らは神とガイド(案内人/手引き)に対して不平を言い始めたので、彼らはそれが40年先であることをほとんど知りませんでした。

41 そして、私たちは同じ状態にある自分自身を見つけます。ここからシュリーブポートに行きます。そして、聖霊は50年前の感謝祭の日に、ルイジアナ州の感謝祭に降りました。その時以来、教会はどのように倒れたのでしょうか。ローマカトリック教会が最初はペンテコステ派の教会であったことをご存知ですか?それは真実です。そうなんです。それはペンテコステの教会でしたが、ガチガチの高官たちが入り始め、神の聖書を彼らの伝統に変えたり、教義を追加したりし始めたのでした。そして、彼らが今得たものを見てください。聖句は少しもありません。彼らは何かを他のものに、パンを聖霊に置き換えました。彼らは浸礼の代わりに滴礼にしました。彼らは「主イエス・キリスト」を「父、子、聖霊」に置き換えました。彼らは私たちに置かれたこれらすべての偉大な神の記事を置き換えました、そしてそれらは聖書の教義から遠く離れています。

42 そして、ペンテコステ(聖霊)が50年前にルイジアナに降りました、そしてそれがさらに200年続けば、それはカトリック教会よりも遠くになるでしょう、もしそれが過去50年間のように落ち続けるならば、彼らはただ常にそれに加えています。昔ながらの説教者はいなくなりました。街頭集会では、聞いたことはありません。私たちが手に入れたのは、ハリウッドの集まり、ショートパンツを履いたボブヘアの女性、べたべたに化粧をした女性、その他すべてがクリスチャンと呼ばれていることです。ギターを持った小さなリッキーがその場所を上下に走り、ドレスを着た女性がまるで…皮をむいたウインナーのように、外側の皮膚が、ほとんど、演壇の上で揺れ動き、駆け上がって来るのです、そして、演壇を下りて、耳のボブをぶら下げて踊り、ここでこれらの新しい土地の女性のヘアカットの1つをしているのです、その時に、それ自体をキリスト教と呼ぶわけです。

私たちに必要なのは、教会からその世俗性を熱湯煮沸して、古風で神から送られた熱湯煮沸された宗教です。私たちは聖霊に戻って火を放ち、不純物を焼き尽くし、昔ながらの説教を取り戻し、天国を高くし、地獄を熱く、銃身をまっすぐにする必要があります。そのような説教が必要です。しかし、あなたが今日それをする、あなたの会衆はあなたを投票して追い出すのです。

43 時々、良い説教者は彼らの会衆に間違った方向に導かれることがあります。それが私に宗派がない理由なのです。私には本部が一つだけあるのですそれは天からなのです。彼が送るところはどこでも、私はそ

ここに行きます。なんでも彼が言われることを私は言います。私たちは宗派を望んでいません。この教会が宗派について話した時に、あなたはその時牧師を失いました。私はそれと一緒にいたりしません、5分さえも。これまでの教会でその種に行って宗派にならなかった教会で引き下げられずに蘇ったものがあれば私に教えて下さい。聖霊は教会を導くために送られますが、一部の男性のグループではありません。聖霊はすべての知恵です。人はガチガチになって無関心になるのです。

44 神は彼らにガイド(案内人/手引き)を送り、彼らをその道に導くと言われました。そして、彼らがその火の柱に従っている限り、彼らは大丈夫でした。彼は彼らを約束の地の門まで導きました、そしてそれは彼が行くところまででした。それから、その偉大な戦士であるヨシュアは、彼が彼らに言った日のことを覚えていますか?「あなた自身を清め、神がヨルダン川を開かれる3日目に、ここに降りてきて、ここを渡ろう。」さて、聖書の中で彼が言ったこと(私はこれが好きです)を見てください、彼は言いました、「あなたはこれまでこの道を通り過ぎたことがないので、契約の箱の後ろに近くついて来なさい」。

45 契約の箱とは何でしたか?みことば。今、宗派のルートの旅するのではなく、みことばのすぐ後ろにとどまってください。あなた方はこれまでこの道を通じたことがないからです。そして、兄弟、もしクリスチャン教会がそれ自身を調べなければならぬ時があったとしたら、今なのです。私たちは今、ローマでこの素晴らしい集会が行われているところです。違いが生まれ、教会協議会、これらすべての宗派が一緒に連合して獣のイメージを形成するとき、まさに聖書が言っているとおりになっています。そして、あなたは私たちが今朝メッセージで言ったことを知っています。そして、ここに私たちはいます、すべてがドアのすぐそばにあり、人々はまだ信条に従っているのです。みことばに従っているほうがずっといいです!みことばはキリストであり、キリストは神であり、神は聖霊であるため、みことばはあなたを導きます。

みことばに従い続けて下さい!ああ、はい、先生!そのガイド(案内人/手引き)と共にいてください。そのすぐ近くに従っていてください。その前に出ないでください、あなたはその後ろにとどまり続けて下さい。それがあなたを導くようにしましょう、あなたがそれを導くものではありません。あなたはそれを手放します。

ヨシュアは言いました、「今、あなたはこれまでこの道を通り過ぎたことがありません、あなたは道について何も知りません。」

46 それが今日の問題です。広い道には案内するガイド(案内人/手引き)は必要ありません。ああ、あなたはすべての路地と他のすべてを知っています。あなたは罪を犯すまでずっと知っています。ありません…ああ、あなたは長い間その周りにいました。誰かがそれについてあなたに話そうとする必要はありません、あなたはすべての近道を知っています。そうです、すべての罪、あなたはそれについてすべて知っています。誰もあなたに盗む方法を教える必要はありません。あなたはそれを知っています。誰もあなたに呪う方法を教える必要はありません。あなたはそれを知っています。あらゆる木に掲示されているので、これらの邪悪なことを行う方法を誰もあなたに教える必要はありません。

しかし、覚えておいてください、あなた方クリスチャンである人々、あなた方は超えてきたのです。あなたは別の土地にいます。あなたは新たに生まれました。あなたは天的な地にいるのです。あなたは約束の地にいます。

47 あなたは見ることができます、あなたはこのあたりのあなたの道を知っています。ああ、素晴らしい、はい。あなたは何を、何を、どのようにカードの特定の手に立つかを知っています。あなたはサイコロが何であるか、それがいつ転がるか、それが何を意味するか、そしてそのようなすべてを知っています。しかし、神の聖さと正義と力、そして聖霊がどのように機能し、それが何をするかを知ることになると、あなたはみことば、ガイド(案内人/手引き)のすぐ後ろにいるほうがよいのです。分かりますか?あなたはこれまでこの道を通じたことがありません。

ええと、あなたは「私はかなり頭のいい人でした。大学で2つの学位を取得しました」と言います。そんなことは忘れた方がいい。はい、先生。

「私は神学校を卒業しました。」忘れた方がいい。ええ。あなたはガイド(案内人/手引き)の後ろに従い続けているほうがいいです。彼にあなたを導いてもらいましょう。彼は道を知っています。あなたは知りません。あなたはこれまでこの道を通じたことがありません。「まあ」とあなたは言います、「彼らはある」。

彼らがあるどうかを確認してください。イエスは言われました、「この道を通じた人々、これらのしるしは彼らに従うであろう私の名前によって、彼らは悪魔を追い出し、新しい言葉(異言)で語ります。または蛇を取り上げたり、致命的なものを飲んだりしても害にはならない。彼らが病人に手を置けば、彼らは癒されるで

あろう。」彼らのほとんどはそれを拒否し、否定し、靈感さえ受けていないと言います。彼らはガイド(案内人/手引き)に従っていません。彼らは人工の信条に従っています。あなたはこの道を通っていないので、みことばのすぐ後ろに居続けるほうがよいのです、分かりますよね。

48 しかし、あなたは新たに生まれ、聖なるものとして生まれてきました。あなたはこれまでこの道を通ったことがありません。あなたは…この道を通る場合、それは新しい土地、新しい生命、新しい人々であるため、聖性を経験する必要があります。

あなたは教会に来て、誰かが立ち上がり叫ぶのを聞きます。「神に栄光を!ハレルヤ!」

そして、あなたは言うでしょう、「何てこと、私の教会ではそんな事を決してしなかった!立ち上がって出て行きます!」分かりますか?注意してください。

みことばの後ろにとどまり、今、ガイド(案内人/手引き)にあなたを導いてもらいましょう。「彼はあなたをすべての真実に導き、私があなたに話したこれらのことを明らかにします。彼はあなたにそれを見せるであろう。彼は来るべきことをあなたに話します」と真のガイド(案内人/手引き)。司教に行かないでください。ガイド(案内人/手引き)に行ってください。ガイド(案内人/手引き)以外には行かないでください。彼はあなたを導くために送られた人です。彼がそれをする方なのです。神はあなたにガイド(案内人/手引き)を提供してくださいました。神が与えられた道を歩みなさい。

今日の問題は、教会に来る人々がほんの数分座っているだけで、彼らが慣れていないことが起こっているということです。

49 私は冷たい正式な教会の小さな女性を賞賛し、ただ彼女のために祈りました。神はその小さな女性を癒してくださいます。彼女はこれを理解していませんでした。彼女はそれについて何も知りませんでした。彼女は入って来て、知らなかったと言いました。しかし、私は彼女に「さあ、私に会いに来てください」と言いました。彼女はちょっと臆病で後ろ向きでしたが、ガイド(案内人/手引き)が彼女に「先に進みなさい」と言い続けました。彼女はそれを理解しました。それだけです。ほら、私たちをこれらのことに導くのは聖霊のおかげなのです。ほら、神が与えられた道があります。

50 あなたは今までに…野生のガチョウが行き、アヒルが南に行くのに気づいていましたか?さて、今覚えておいてください、小さな古いアヒルはどこかの池の向こうに生まれました。彼は東、北、西、南を知りません。彼はカナダの山中にその池があることしか知りません。彼はその池から離れたことはありませんでしたが、リーダーとして生まれました。その小さなドレイクはリーダーになるために生まれました。そしてまず、ある夜、山の頂上に大雪が降りました。どうなりますか?冷たいそよ風がそこから降りてきます。「ママ、これはどういう意味?」と彼が震えているのが想像できます。ほら、彼はこれまでそのような寒さを感じたことはありませんでした。彼は周りに気づき始め、池の端の周りに気づき始め、それが凍り始め、氷が池にやって来ます。彼は知りませんが、突然…彼はそのアヒルの群れへのガイド(案内/手引き)になるために生まれました。池にぶつかる、池の真ん中に飛び出します。あなたはそれをあなたがしたいものと呼びます。私たちはそれをインスピレーションと呼びます、またはあなたはそれが何であれ、それを本能と呼ぶことができます。彼はその池の真ん中に出て行って、その小さな警笛を空中に突き上げて、「ぴっぴっぴ!」と言います。そして、池の上のすべてのアヒルはすぐに彼のところに来るでしょう。なぜ?彼らは彼らのリーダーを知っているのです、彼がどのようにするかを。

51 「ラッパが不確かな音を出すとき、誰が戦いに備えることができますか?」そうです。ラッパが不確かな音を出す場合、誰が戦いに備えることができますか?

さて、その小さなアヒルが不確かな警笛を鳴らした場合、誰が飛行の準備をするのでしょうか?その小さな古いアヒルは彼の小さなくちばしをそこに突き刺し、「ホンクホンク、ホンクホンク!」と叫びます。そして、すべての小さなアヒルが彼のところに来るでしょう。「ホンクホンク、ホンクホンク!」ほら彼らはそこにいます。そのような歓喜は、その池の真ん中にあり、何度も何度もひっくり返るだけです。しばらくして、彼はそれが彼の上で動いているのを感じて、彼は去らなければなりません。彼は小さな翼を下ろしてその池から飛び降り、空中に上がって4~5回向きを変え、できるだけまっすぐにルイジアナに向かいます。すべてのアヒルは彼のすぐ後ろにいます。「ホンクホンク、ホンクホンク」彼はここに来ます。なぜですか?彼はガイド(案内人/手引き)です!アーメン!アヒルは彼らのガイド(案内人/手引き)を知っていますが、教会は知りません。ええ、彼は何をすべきか知っています。

52 アラスカ産のふっくらとした古いガチョウを見てください。さて、年寄りの雄ガチョウが常に彼らを導いて

おり、ガチョウはその年長の雄ガチョウが本当によく見渡さなければなりません。彼らはその雄ガチョウが何について話しているのかを知らなければなりません。約4年前にここのルック誌でそれを読んだことがありますか。そこでは、年老いた雄ガチョウが自分が何をしているのかわからず、たくさんのガチョウをイギリスに連れて行きましたか？そうです。彼らがイギリスにいることをこれまで知らされたことはありませんでした。なぜ？彼らは彼らのリーダーに気づいていませんでした。あの年老いた雄ガチョウは彼がどこに行くのか知りませんでした。そして今、彼らは向こうにいて、戻ることができません。

53 それが今日のこれらのガチョウの多くの問題です、彼らはまだ群がっています。彼らは、ルック誌が言ったように、これらのガチョウはイギリス上空を群がって飛び回っていると言いますが、彼らは戻る方法を知りません。それは私が知っているいくつかのガチョウのやり方なのです。あなたには群れがあり、大規模な長引く集会があり、リバイバリストがやって来てしばらく説教する必要がありますが、どこに行くのかわかりません。あなたは宗派のバカ騒ぎにあなたを導くためにある雄ガチョウがいるから、周りに群がっています。神の言葉に戻るのではなく、聖霊のバプテスマに戻るのでもありません。そして、なぜ私たちは私たちの時代にリバイバルを得られないのか疑問に思います。分かりますか？あなたはその特定の音を理解しなければならないのです！その音は、すべての神の言葉である福音を吐き出す福音のラッパなのです。信条ではなく、宗派でもありません。しかし、聖書、聖霊。「これらのしるしは信じる者に従うであろう。」分かりますか？そしてそこで彼らはその道に降りて行くのです。

54 ある古い雄ガチョウが一度、暗闇の中を飛んで行こうとしてたくさんの人を殺し、彼がどこに行くのかわからなかった、そして彼らは皆その山にぶつかり、それらのいくつかは崩壊して破裂したと彼らは言いました。確かに！彼らは彼らの特定の音を知るようになりました。その小さな年寄りアヒル、もし彼が特定の音を得ていて、誰もがそれを知っているなら、彼らは少し群がっている喜びを持っていて、離れて彼らは南に行きます。彼らは何のためにそこに行くのですか？寒くないところへ行くのです。

さて、もし神が寒さをかわす方法を知るのに十分な感覚をアヒルに与えるなら、彼はいかに教会に与えないことがあるのでしょうか？アヒルが本能でそれを行うことができるなら、教会の聖霊はどうですか？それは私たちを古い形式や信条や物事から、栄光に満ちた素晴らしい聖霊のバプテスマへと導くはずで、それは徳、知識、忍耐、敬虔さ、そして聖霊をもたらします。それが本当のガイド(案内人/手引き)が導くものです。なぜなら、彼は福音だけを吐き出し、神の言葉だけを吐き出すからです。もちろん、あなたにはガイド(案内人/手引き)が必要です！

55 賢者たちが神について何も知らなかったとき、彼らは一彼らは魔法使い、魔術師でした。彼らは東洋で終わった。ご存知のように、聖書は「私たちは東で彼の星を見た、彼を崇拜するために来た」と言っています。彼らは西から来ました、彼らは東を見て彼の星を見ました…あるいは西を見て、彼らは東にいました。私たちは東にいて、西に彼の星を見ました。分かりますか？「私たちは東で彼の星を見ました。」そして、ほら、彼らは東にいました。「私たちが東にいたとき、私たちは星を見ました、そして私たちは彼を崇拜するために来ました。」

56 私はそれらの人々が行く準備をしているのを見ることを想像することができます。彼らの妻の一人が彼に言ったのを想像することができます、「言ってください、すべてを詰め込みましたが、あなたのコンパスはどこですか？」

彼は、「私は、今回はコンパスを使用しません。」と言いました。

「どうやって山を越えるの？」と言いました。覚えていますね、彼らはチグリス川を渡って平原を通って降りなければならなかった、だから、彼らはラクダで2年間の旅をしました。彼らはどのようにそれをしようとしていたのでしょうか？「まあ、あなたがたはコンパスさえ持っていません。」と言いました。

「いいえ」と言いました。

「どうやって行くのですか？」

「私は神の提供された道を行きます。あの向こう側にある星が、私をあの王に導かれるでしょう。」それだけです。

「私たちは東で彼の星を見て、ここ西ですとそれに従い、彼を崇拜しにきました。彼はどこにいますか？」彼らは神の与えられた道に従いました。彼らはしばらくしてそこにたくさんの信条に縛られました。彼らはエルサレムにやって来て、通りを行き来し始めます。これらの最高の服を着た人々は、言いました「彼はど

ここにいますか?ユダヤ人の王として生まれた方はどこにおられますか?」さて、それが頭でした、それはエルサレムでした。確かに大きな教会はそれについて何か知っているべきです。「彼はどこにいますか?ユダヤ人の王として生まれました方はどこですか?私たちは東で彼の星を見ました、私たちは彼を崇拜するために来ました。彼はどこにいますか?」

だから、彼らは何某牧師や何某大祭司に行きました、彼らの誰もそれについて何も知りませんでした。「なぜ、ユダヤ人の王としてお生まれになられた方は、どこにおられるのですか?」彼らは知りませんでした。

57 しかし、丘の中腹にはたくさんの羊飼いがいました。彼らは神の提供された道に来たので、彼らは時間を過ごしました。

それで彼らはそこにとどまり、彼は直接「私たちが何をすべきかをあなたに話します、私たちは理事会を開くべきです」と言いました。そこで彼らはサンヘドリン評議会に呼びかけ、それについて何か聞いたかどうかを考えました。「いいえ、私たちはそれについて何も知りませんでした。」

それは今日と同じことなのです。彼らはこのガイド(案内人/手引き)、癒し、満ちし、救い再び来られることになっている聖霊について何も知らないのです。起こったこれらすべてのことを私たちに教えてくれたガイド(案内人/手引き)は、ここで私たちの真っ只中にいます。心の思いの識別者。彼らはそれについて何も知りません、彼らはそれをメンタルテレパシーか何かと呼びます。彼らはそれについて何を言うべきか分かりません。

58 だから、あなたが見るように、それらの賢者は、長い間…彼らがエルサレムに入ったとき、星が消えたことを覚えておいてください。そして、あなたがあなたを神に導く信条と宗派の人を探す限り、神の助けはあなたを去ります。しかし、彼らがそれにうんざりして、彼らを去り、それらのユダヤ人の信条と宗派を去り、そしてエルサレムを出たとき、星は再び現れ、彼らは大きな喜びをより大きなものとして喜びました。彼らは再びガイド(案内人/手引き)が分かったのです!ああ、それはどうですか、いくつかの古い冷たい正式な教会に乗って、そして火のついた良い教会に戻ってください、ガイド(案内人/手引き)が導くのをみてください、それはなんと違いでしょう!ええ、「私たちは東で彼の星を見て、彼を崇拜するために来ました。」

59 ヨシュアは彼らに言いました、「今、あなたは契約の箱に従っています。なぜなら、あなたはこれまでこの道を行ったことがないからです。」神はその契約の箱が正しい場所以外に行くことを許されません。誰もがそれに続き、それはヨルダン川を横切って行きました。

今日も聖霊によって同じなのです。はい、先生。私たちが知っている唯一のことは、それが聖霊であるかどうかにかかわらず、その現れ、神の言葉を立証する現れを見ます。

60 さて、少し前まで、たくさんの兄弟たちが血と油を持っていました。彼らがそのようにしたいのであれば、それで大丈夫です。私は…それは私にとって立証されたものではないのです。それは聖書の立証です、神が言われたことを立証している限り、それは大丈夫です。彼らは言いました、「これがあなたが聖霊を得た理由です、あなたはあなたの手を油に手に入れました。」さて、私はそのために行くことはできません。分かりますか?いいえ、私は油がそれとは何の関係もないと信じています。そして、その血が癒され救われるとしたら、イエス・キリストの血はどうなりましたか?その油が癒すならば、彼の打たれた傷はどうなるのですか?分かりますか?分かりますか?

私はガイド(案内人/手引き)が来るのが好きです、それはあなたをみことばの真理に連れて行きます、そしてあなたはあなたがゼロにされて、あなたがカウントダウンの準備ができていることを知っています。そうです、飛び立つ準備をしています。はい、先生。ええ、その理由ですか??ガイド(案内人/手引き)はそれを実現する人です。

61 私はここで聖句を得ました、私はこれらの聖句を与えたことがあります、私はこれを読みたいのです。それは第二ペテロへの手紙、第一章、21節です。

なぜなら、預言は決して人間の意志から出たものではなく、人々が聖霊に感じ、神によって語ったものだからである。

予言はどのようにして来たのですか?人間の意志でも、宗派の信条にもよらず、しかし、聖人が聖霊に動かされたときによる、神の御心によって。彼は常に神のガイド(案内人/手引き)でした。それはその火の柱にあった聖霊であり、それは聖霊でした、誰もがそれがキリストであることを知っています。モーセはエジプト

を見捨て、キリストの非難をエジプトよりも大きな富と見なしました。キリストがその人でした。ええと、彼らがそこに目立って言ったとき、「まあ、あなたはあなたが…だと言いますというわけで、あなたは50歳を超えてもいないのに、あなたはアブラハムを見たと言うのですか？」

彼は、「アブラハムが生まれる前にも私はあつてあるものである」と言いました。私は燃える茂みの中で火の柱でモーセに会った人でした。はい、分かりました。彼は神が肉体を取ってあらわされたものでした。第三者ではありません。別の職務を持つ同じ人物。3つの神ではありません。1つの神の3つの役職。正しく。

62 さて、今、聖句。常に、神が提供するとき、神は最高のものを提供します。神が彼の教会を強化する方法を提供したとき、彼は最高のものを提供しました。彼がエデンの園でアダムとエバに与えたとき、彼が彼らに与えたのは彼の言葉でした。「あなたはのみことばの後ろにとどまるならば、あなたは安全です。しかし、あなたがそれから抜け出すならば、あなたがそれを食べるその日にあなたは死ぬのです。」神は彼の戦略を決して変えませんでした。そしてサタンは決して彼のやり方を変えませんでした。彼がどのようにしてアダムとエバに入ったか、彼は今日も彼らに入っているのです。なぜですか？それを推論しようとすることによって。「今、神がそうしないのは合理的です。ああ、神は言われました」とサタンは言いました、「しかし、確かに聖なる神はこれをしてしないでしょ。」彼はそうするだろうと言ったので、きっと彼はそうするでしょう！

63 そして、それが今日人々が言うことです。「ああ、今待つて！あなたは今、信じていません。もし私が教会に行つて、私が自分の代価を払つて、そして私がこれをするなら、もう一方、神は私をそこに追いやるのですか？」人が新たに生まれなければ、神の国さえ理解することはできません！分かりますか？言い訳はありません！「まあ、かわいそうな老人、かわいそうな老婆、古き良き魂がいます。」彼らが神を見ることができるとして唯一の方法は、新たに生まれることです。それだけです。私は、彼らがどれほど少ないか、何歳か、どれほど若いのか、何をしたか、どれだけ教会に行つたか、どれだけの宗派を知っているか、どれだけの信条を唱えることができるかは気にしません。始めるには、あなたは新たに生まれなければなりません。そうでなければ、基礎の上にさえいません。まさにその通りです。

64 だから、あなたが見るように、あなたはガイド(案内人/手引き)が必要です。彼はあなたを真理に導きます、そして真理は御言葉です。彼があなたを導きます。そして、それは常にそうでした。神は何も変える必要はありません。なぜなら、神は無限であり、何が最善かを知っているからです。彼は遍在し、全知であり、彼はすべてです。そうです、神はそうです、だから彼は変わる必要はありません。大丈夫です。

彼は彼があなたを導く方法の確認者です。ガイド(案内人/手引き)である聖霊は、彼が教えているのと同じ御言葉の確認者です。さて、ルカはガイド(案内人/手引き)に導かれ、こう言いました。「全世界に出て行って、すべての創られたものに福音を宣べ伝えなさい。信じてバプテスマを受けた者は救われ、信じない者は滅びるのです。そして、これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう。私の名において、彼らは悪魔を追い出し、新しい異言を語り、蛇を取り上げ、致命的なものを飲んでも変わらず、病人に手を置くと、彼らは回復するでしょう。」そして聖書は、ガイド(案内人/手引き)に導かれて「彼らはいたるところに出て行った」と言っています、あなたは知っています、「しるしに従つて、みことばを説教しました」。それは何でしたか？それが真理であったことを立証するガイド(案内人/手引き)！

65 それが神の方針でした。それが定められた方法です。それが彼のプログラムです。彼は無限なので、それから変えることはできません。アーメン。彼はそれから変えることはできません。彼は神です。私は変えることができます。私は男です。あなたは変えることができます。あなたは男性か女性です。しかし、神は変わることはできません。私は有限です。私は間違いを犯し、間違つたことを言うことができます、私たち全員がそうすることができます。しかし神でありながらそれをするには出来ないのです。彼の最初の決断は完璧です。神が現場で行動する方法、それは神が毎回行動しなければならない方法です。彼が罪人を救うために現場に呼ばれた場合、彼は一つの事柄に基づいて彼を救います。次回罪人が来るとき、彼は同じように行動しなければなりません、さもなければ、彼が最初に行動したとき、彼は間違つた行動をしました。アーメン。私は彼を愛しています。私はそれが真理であることを知っています。

66 私は53歳で、ここで33年半の間福音を説教していますが、それが失敗するのを見たことがありません。私はそれが世界中で7回、あらゆる種類の宗教やその他すべてでテストされたのを見たことがあります。一度に50万ものテストがあり、失敗したことはありません。私はいくつかの本から話すのではなく、個人的な経験から話します。神が御言葉の後ろに立ち、それを尊重していることを知っています。さて、もしあなたがある種の信条を持っているなら、あなたはそれを気を付けてみた方が良いでしょう。しかし、聖霊は神の御言葉を後押しします。

ヨハネによる福音書の第一章と第一節で、彼は言いました、「彼はみことばです。彼はガイド(案内人/手引き)です。初めはことばであった、ことばは神と共にあった、ことばは神であった。そして、ことばが肉体を取って現れ、私たちの中に宿られた。」何と!

67 ペテロは使徒行伝第2章38節で、どのように聖霊を受けるかを言うように導かれました、「悔い改めなさい、そしてあなた方一人一人が罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受け、そこからあなたを連れて行ってください。」ええ、それがやるべきことです。まず、あなたがこれらのことを信じなかったことに対するあなたの罪、あなたの不信仰を悔い改めなさい。悔い改め、そしてバプテスマを受けると、ガイド(案内人/手引き)がそこからあなたを連れて行きます。ほら、それはあなたの義務です。悔い改めるのはあなたの義務です。バプテスマを受けるのはあなたの義務です。それから、そこからあなたを連れて行き、徳から知識、自制から忍耐、信心から兄弟愛へとあなたを導くのはガイド(案内人/手引き)の義務であり、聖霊があなたを封印します。分かりますか?そうすれば、あなたは神の完全な身の丈であり、本物の神の男であり、本物の神の女性であり、キリストにおいてしっかりと锚ついています。私はそれが愛しています、それはキリストに固定されています。

68 ええ、もちろん、マルコは聖霊に導かれてマルコ16章を書きました。

ヨハネは黙示録を書いたときに導かれました。彼はガイド(案内人/手引き)に導かれました。彼はまた、ガイド(案内人/手引き)に導かれて、「だれでもそれから一言を取り除くか、それに一言を加えるならば、彼の部分は命の書から取り除かれるでしょう」と言いました。

さて、あなたはどのようにして神の言葉の代わりに何かを使い、それでもあなたは聖霊に導かれていると言いますか?理解不能ですよ?いいえ、先生。そうではありません。

69 彼は私の人生を通してガイド(案内人/手引き)でした。彼は私を命に導いてくれました。彼は私を命に導いた方であり、彼こそが私の命なのです。彼がいなければ私には命がありません。彼なしなら私は他に何も望みません。彼は私の全ての内の全てなのです。私の悩みの時に、彼は私のそばに立っておられます。昨日彼は私を祝福しました、今日彼らは同じことをしました。何が期待できますか?永遠に変わらないのです、彼の名前を褒め称えましょう!アーメン。はい、先生。彼はそれを約束されました。彼はそれをされるでしょう。彼は私の命であり、彼は私のガイド(案内人/手引き)であり、全てなのです。私は彼に信頼しました。私はいくつかの厳しい試練を経験しました。私はどこへ行こうとも彼を信頼しています。あなたにもそうしてもらいたい。あなたが洗うために行くなら、あなたがた女性達、彼を信頼してください。あなたがダウンタウンに行くときのも、彼を信頼してください。

70 ある時、私はある種の良い森の人だと思っていて、ご存知のように、たくさん狩りをしました。私は、「私は絶対確実だ、誰も…あなたは私を失うことはできませんでした。私の母はハーフィンディアンでした、そして私はそれが好きでした。ああ、凄い!森の中で私を失うことはできません、私はどこにいるか知っています。」

そして、新婚旅行に出かけて、私は妻をある意味ちよつとからかいました、「あのね、ハニー、10月23日に結婚するのは私たちにとって良いことだ」と彼女に言いました。もちろん、それは主が私にそうするように言われた時です。

そして、「さて、ちよつとした新婚旅行のために、お金を貯めました。彼女をナイアガラ滝に連れて行き、アディロンダックに行って少し狩りをします。」と思いました。分かりますか?それで私は彼女とビリーを連れて行きました、彼はほんの小さな子でした。それで私は彼女を新婚旅行に連れて行かなければなりませんでした、そしてそれは狩猟旅行でもありました。ですから、それは良いことだと思いました。そして、私は彼女を連れて昇り、そして…

71 レンジャーのデントンさんに手紙を書きました。そしてハリケーン山に登っていました。そして私は言いました デントンさん、私はいま上がって行く予定にしています。この秋、あなたと一緒にクマを狩りたいです。」

そして彼は、「オーケー、ビリー、来て」と言いました。それで彼は「私は何月何日にそこに行く」と言いました。さて、妻と私は一日早くそこに着きました、そしてビリー、そしてそれでキャビンは鍵がかけられていました。森の中で少し後退する傾向がありました。

ここで、フレッド・ソスマン兄弟と私は少し前に行つてそこに立っていました。聖霊、私は彼がそこに立っているのを見ました、その黄色い光が茂みの中を動き回っていて、フレッドがすぐそこに立っています。彼は

言いました、「さておき、私はあなたに話しをしたいです。明日」と言いました、「気をつけてください、彼らはあなたに罠を仕掛けました。」「気をつけろ!」と言いました。そうですか、フレッド兄弟?そして私はその夜、バーモントに行き何百人もの人々に話しました。「私には罠が仕掛けられています。私はそれを見ることになるでしょう。どこにあるのかわかりません。」そして次の夜、そこに来て、そこにありました。「ここに設定されている罠があります。」と言いました。はい。しかし、聖霊が私をすべきことに導いてくれました。そして、ああ、素晴らしい、それはちょうど良かったです!ああ、あなた方の多くはそれが何ご存知ですよ。私はそれを言う時間がありません。

72 しかし、その時にその場所に立っていると、その日はちょうど寒くなりかけていました。翌日、デントン氏が来ていたので、私は言いました。「あのね、ハニーそれはもし大きな雌鹿をとらえて持って帰れたらいいよね」私は言いました「私達は…私はこれらのペニーをためておかなければなりませんでしたが、そして私たちはちょうど結婚したところでした。」そして私は、「今日少し狩りをしたら、冬のための肉を得られるだろう」と言いました。

そして彼女は、「まあ、どうぞ、ビリー」と言いました。「今、あなたは覚えています、私はこれらの森にいなかった」と彼女は言いました。彼女は山の中で約25マイル上にいました、そして彼女は「これについては何も知りません」と言いました。そして彼女は言いました、「だから私は…」

73 私は言いました。「さて、今、あなたは覚えています、私がそれらの3匹のクマを殺したのは2年前のことでした。あそこの山の真上に戻ったのです。」そして私は「今、私は大きな牡鹿を手に入れ、クマを手に入れます」と言い、「冬のための肉を得ることになるでしょう」と言いました。まあ、それはかなりいいですね。(そして、私たちはブラックベリーを積んで、そのために石炭を手に入れました—その冬のために。それでビリーはそれらを売りました、そしてメダと私はパトロールを降りた後の夕方にそれらを選びました。)それで私は、「まあ、ライフルを取ってくるつもりなので、ここで降ります」と言いました。「ここにはたくさん鹿がいます。見つけます」と私は言いました。そして私は「あなたが知っている」と言いました、「それなら私は彼を連れて行きます」と私は言いました。そして私は言いました「私達は…しばらくしてから戻ってきます。」

彼女は「わかりました」と言いました。

74 それで、私が出掛け始めたとき、それはちよつと低かったです。そして、あなた方ニューハンプシャーの人々、そしてニューイングランドのそこにいる人々は、その霧が降りてきたとき、または山のどこか他の場所にいるとき、それが何を意味するのかを知っています。あなたはどこにいるかわかりません。それだけです。あなたの前にあなたの手を見ることはできません。それで、私はそれから始めました—少し切り刻んで、降りてきて、尾根を越えて上がってきました。そして、私はヒョウに気づきました、あなたはそれを国のこの地域でここと呼ぶでしょう。私たちはそれを西部ではクーガーと呼んでいます。彼らはそれをマウンテンライオンと呼んでいます。それはすべて同じ動物です。それはプーマです、本当にそれが何であるか。同じ猫、長さ約9フィート、体重約150、200ポンド。彼は道路を横断しました、そして私は銃を本当に速く滑らせました、彼を撃つのに十分な速さではありませんでした。

75 さて、私は丘を越えて、このクーガーを追いかけて、彼が動いた葉を見ました。彼の声が聞こえた。彼は4フィートありました。私は彼が2足の動物ではなく、4つ足動物であることを知っていました。そして、私は彼が鹿ではないことを知っていました。鹿が踏み鳴らしたからです。そして、彼は本当に簡単に滑るでしょう、その猫、あなたが知っているように、そのように。そして、クマは歩くときに足を転がします。そして、私はそれがクーガーに違いないことが分かっていました。そして、彼は丸太の後ろにいて、私は彼を見ていませんでした。彼を垣間見るまで、彼はいなくなっていました。

そして、私は彼が葉を乱す場所、山の頂上を上って、このように下るのを見ました、そして私はその雲が霧の下を降りてくるのをいつも見ていませんでした。私はこのクーガーに続いて、滑り落ち、大きな谷を下り、ジャイアンツに出かけました。「しばらくしたら彼を捕まえる」と思っていました。私は場所を見て、高い場所に駆け寄り、そのように周りを見回して、周りをのぞいて、彼が見えるかどうかを確認しました。本当に近くで聞いて、降りて、もう一度滑りました。外に出ると、私のずっと前にブラシがクラッシュするのが聞こえました。ほら、彼はその時木にぶつかっていたので、私は彼を追いかけることができませんでした。ほら、彼は頭が良くなり、木々に立ち上がって、木から木へとジャンプしました。それから彼は私がそこで彼を追跡できないことを知っていました。ああ、「とにかく!」と思いました。

76 そして、私は峡谷をバックアップし始めました、そして、私はクマ、老人のオスのクマに一吹きしました。私は「今すぐ彼を迎えに行くよ、いいね!」と思いました。私はもう一度息を吹きかけ、もう少し遠くに行き、あ

らゆる種類の印とすべてを監視しました。何も見えませんでした。引き返し、山の反対側に戻りました。そして、私は気づき始めたら、少し霧が出てきていました。そして、私はもう一度吹きたいと思います、彼はどこかで空中にいました。私は言いました「いいえさて、何が起こったのか、風がこのように来ていて、私は来ました…クマのが声をあげてこの方向から降りてきて、私は今交差していて、風はこの反対方向から来ていました。だから、最初にクマの匂いがしたところに戻って、そこから持っていかなければなりません。」

77 そして帰り道で、峡谷を見渡すと、茂みが動いているのが見えました。そして、私がそうしたとき、何か黒いものが動いた。「そこにいる」と思いました。私は砲弾を銃の中に投げ込み、本当に素早く、そしてじっと立っていました。そして、それが起こったとき、それは大きな牡鹿すごく大きな物でした。「とにかく、それが私が望んでいたことだ」と私は思いました。その牡鹿を撃ちました。

「まあ!」と思いました。私はそれがあつ種…であることに気づけなかつた…私が彼を直してもらい、見た時…私は手をきれいにしナイフを固定し、元に戻しました。そして私は思っていました「神を褒め称えよう!ありがとう、主イエス様、あなたは私の冬の肉をくれました。神をほめたたえよ!」そして、私は私の銃を手に入れました。「今すぐこの峡谷に戻ります」と思いました。私は言いました「ここを見てください嵐が来ていますここから出て、メダと彼らの所に戻ったほうがいいです。」私は「急がなければならない」と言いました。

78 峡谷を上って行き、大きな赤いコートのボタンを外し、このように峡谷を駆け回っていました。あなたが最初に知っていることは、私は「えっと、どこでオフにしたのですか?」と思いました。風はすでに落ちていて、木々が重なり合っていました。「どこでオフにしたのだろうか?」と思いました。私はあたりに行きました。私一ハリケーン山にまっすぐ行くことを知っていました。しかし、私はたまたま立ち止まり、汗をかいていました。私が思ったのは「この問題は何なのですか?30分、か45分ほど行ったのですが、曲がった場所が見つかりません。」見上げると、そこに私の鹿がうろうろしていました。私は同じ場所にいました。「まあ、私は何をしていたんだ?」と思いました。

79 さて、また出発しました。「今度はやる、気づけなかつた」と思っていました。私はいたるところですべての小さな動きを見ていました。私は探し探し探し、続けました。それらの雲が来て、私は吹雪が道路にあり、霧が低く垂れ下がっていることが分かっていました、そしてそれから私は気づき始めます。「もう少し先に行く」と思って、続けて、続けて、続けて、続けて、続けて、続けて。そして、「まあ、これはおかしいです。以前にこの場所を見たことがあるようだ」と思いました。そして私は見ました、そしてそこに私の鹿がうろついていました。分かりますか?

私が何をしていたか知っていますか?インディアン達はそれを「デスウォーク/死のあゆみ」と呼んでいます。ほら、あなたはぐるぐる回って歩いています。まあ、私は失われるためには良いガイド(案内人/手引き)であり過ぎると思いました。ほら、森の中で何も私に言う必要はなかつた、自分の道を知っていた。分かりますか?

そして、私は再び始めました。私は「この間違いはできない」と言いました。そしてまた戻ってきます。

80 私は峡谷を少し上に移動しました、そしてそれは吹き始めました。ああ、何と、どこにでも雪がありました!ほぼ暗闇に向かって。そして、私はメダがその夜荒野で死ぬことを知っていました、彼女は自分の世話をする方法を知りませんでした。そして、ビリーはちょうど約4歳、3歳、ちっちゃな男の子でした。そして、私は「彼らは何をするだろう」と思いました。さて、私はここまで起きて、苔のベッドにぶつかりました。「私はどこかのフラットにいて、何も見えません。すべて霧がかかっています。」と思いました。私は今周りを回っていました。

通常、誰かが私と一緒にいたら、私は自分の場所を見つけて持ちこたえていました。嵐が終わるまで、1日か2日待ってから出てきます。私の鹿を切り取って…背中を覆って、入って食べて、それを忘れていました。しかし、あなたはそれをするのができず、あなたの妻と赤ちゃんは森の中に横たわって死んでしまいます。分かりますか?

81 それで私は「私に何ができるのか」と考え始めます。それで私はもう少し遠くに行きました。そして私は、考えていました「今、待ってください。その最初の谷を渡ったとき、風が私の顔にあたっていたので、私はこの方向に来たに違いありません。私はこの方向に来なければなりません。」そして、私は巨人の中をさまよっていましたが、自分がどこにいるのかわかりませんでした。私は「ああ!」と言いました心配になり始めました。そして、私は「ちょっと待って、ビル、あなたは失われていない」と思い、自分にハツタリをかけようとしていました。あなたはそれにハツタリをかけることはできません。だめ、だめ。その内なる良心はあなたが間違っ

いることを告げています。

ああ、あなた—あなたは「ああ、私は救われている、私は教会に行っている」と言おうとします。心配しないでください。その死の床が来るまで待ってください。そうすれば、それが違うことがわかります。あなたの良心が教えてくれます。あなたの中の何かがあるがあなたが間違っているとあなたに告げています。わかりますか？あなたは死んだら聖なる神に会うことができなかつたことが分かっています。私たちが昨夜彼を見たように、聖なる御使いでさえ彼の前に立つために彼らの顔を覆い隠さなければなりません。どのようにあなたはあなたを覆い隠すためにイエス・キリストの血の外に立つつもりですか？

82 「あー私は大丈夫だ」と思いました。私は始めました。そして、私は何かを聞き続けていることに気づきました。それから緊張しました。そして、「今、そうしたら、バラバラになる」と思いました。それは通常、失われた人がすることです、彼は森の中でバラバラになります。それから彼は銃を持って自分を撃ちます。または、溝に倒れて足を骨折すると、そこに横たわると、そこで死にます。それで「私は何をやるのだろうか」と思いました。それで私は歩き始めました。

そして、私は何かがあるのを聞き続けました、「私は、悩める時のいと近き助けである。」私は歩き続けました。

私は、「今、少し外れているのは分かっています。私に話しかける声が聞こえています」と思いました。私は続けました。私は「ふう、ふう、ふう」と口笛を吹いて行きました。私は思いました「今、私は迷っていません。(失われてはいません)あなたはあなたがどこにいるか知っています、そうだ!どうしたの?あなたが失われることはあり得ないのです。あなたは—あなたはハンターとしては上手すぎて、迷子になることはありえません。」自慢することで、自分にハツタリをかけてしまいます。

あなたはそれをハツタリにすることはできません。このずっと下に、小さなホイールが回っていて、言っています「何てこと、あなたは道に迷っていて、あなたは自分があることを知っています。ほら、あなたは迷子になっています。(失われています)」

83 私は進み続けました。「ああ、私は迷っていません!(失われていません)大丈夫です。私は自分の出るべき道を見つけましょう。」物事はおかしく見え始め、風が近づきます。雪が飛び始め、小さな小さな雪、私たちはそれを「吐き出す」と呼びます。私は思っていました「妻と赤ちゃん!私は…ではない」「ああ、何と!」と思いました。

直接聞いたのですが、「私は悩める時のいと近き助けである」と言いました。そして私はその時福音のミニスターであり、このタバナクルで説教していました。

それで、「まあ、私に何ができるの?」と思いました。私は立ち止まり、いたるところを見ました、そしてすでに霧がかかっていた。私は…それだけでした。その時は何もできませんでした。「ああ、何ができるの?」と思いました。私は思いました。「主よ、私は生きるのに適していないのに、自信がありすぎました。私はハンターだと思っていました、そうではありません。」

84 そして、兄弟、私はいつも彼を信頼してきました。射撃、私はそこに記録を持っています。そして漁師、私は貧しいですが、私はいつも彼を信頼してきました。射撃、私は貧しい射撃手ですが、彼は私にそれについて世界記録を作らせてくれました。わかりますか?鹿を撃つ、700ヤード、800ヤード。そこに銃を手に入れて、それで射撃を逃すことなく、35のゲームの頭を殺しました。できれば、どこでもそれを読んでください。わかりますか?私ではなく、それは彼なのです。私は彼を信頼しました。

そこで私は、「私に何ができるのか?何ができますか?」と思っていました。

私は引き続き…それがどんどん近づいてきて、「私は悩みの時のいと近き助けである、いと近き助け。」

「あの神様が私に話されているのですか?」と思いました。帽子を脱いだ。パトロールハットとその周りに赤いハンカチを巻いていました。私はそれを置きました。コートを手を脱ぐと、しっとりしていました。そして、私はコートを置き、銃を木の側面に立てました。私は言いました。「天のお父様、今私は自分を超えています。私に話しかける声が聞こえています。それはあなたですか?」私は言いました、「主よ、私はハンターではないことをあなたに認めます。私はそうではありません、私は自分の道を見つけられません。あなたが私を助けて下さる必要があります。私は生きるのに適していないので、自分がしたことをして、ここに来て、それについてよく知っているので決して迷子にならないだろうと思っていました。主よ、あなたが必要です。私の妻は

いい女性です。私の赤ちゃん、私の小さな息子、彼の母親は続けていて、彼女は彼の母親になろうとしています、そして私はちょうど彼女と結婚しました。そして、ここに彼女、子供がいます、森の中で、彼らは両方とも今夜死ぬでしょう。その風は、氷点下約10度下がるでしょう、そして彼らは生き方を知りません。彼らは今夜死ぬでしょう。神よ、彼らを死なせないでください。私を彼らのところに連れて行ってください。そうすれば、彼らが死なないことがわかります。迷子になりました(失われています)!私は迷子になっています、神様!私—自分の道を見つけることができません。手伝ってくださいませんか?そして、許してください、私自身の自己中心的方法のために!私はあなたなしでは何もできません、あなたは私のガイド(案内人/手引き)です。主よ、あなたは私を助けてくださいます。」

85 私は起きて、「アーメン」と言いました。私のハンカチを手にとった。私のコート、それを拾いました。帽子をかぶって。私の銃を手に取りました。私は言いました。「今、私は自分が行く方法を知っている最善の方法で、自分の理解の最善の方法で自分自身を置きます。片道直進します。どこかで円で歩いているので、どこにいるのかわかりません。しかし、私はあなたが私に言うように行きます、主なる神様、私のガイド(案内人/手引き)。」

私はこのように歩き始めました。私は言いました。「これだ。自分にそれを信じさせなければならない。私はこ地らの方向に行きます。私はこの方向にまっすぐ進みます。私は変わるつもりはありません、私はこの方向に行きます。私は正しいことを知っています。私はこの方向に行きます。」もし私がその方向に行っていたら、私はカナダに向かったでしょう。わかりますか?

86 ちょうどその時、何かが私の肩、手に触れているのを感じました。それは男の人の手のように感じたので、私は振り向いて見ました。そこには誰も立っていませんでした。「あれは何だったんだろう?」と思いました。ここに私の前に聖書が置かれています。私のガイド(案内人/手引き)兼裁判官である神がここに立っています。見上げたところです。そして、このように戻ると、ハリケーン山の頂上にある塔が見えるまで、その霧は晴れてきました。それからすぐに行くと、私の狩猟能力の最高のものとして、私はそれから離れて、夜はその晩その後本当に遅くなりました。私はこのように自分を向けて、本当に素早く向きを変えました。私は帽子を手に取り、手を挙げて、「私を導いてください、神様、あなたは私のガイド(案内人/手引き)です」と言いました。

動き始めました。私はハツタリとそこに到達するすべてのものを、後でそして後でまっすぐ上に行かなければなりません。それからそれは暗くなった。鹿が私の前を飛び跳ねていましたし、全ての事。この山の真上で、自分自身を一方に守ること以外何も考えていませんでした。

87 そして、私は塔に着くことができるかどうか知っています、デントン氏と私は…私はその春にラインナップを作るのを手伝いました。私たちはハリケーン山からキャンプまでの約3マイル半または4マイル下の電話線を接続しました。そして、それは小さな道を真っ直ぐ下って行きました、しかし、その雪、あなたはその山道を見出せませんでした。わかりますか?そして、風が吹いていて、すべてが暗くて吹雪で、どこにいるのかわかりませんでした。ええと、暗くなった後、私が知っていた唯一のことで、そして私は知りませんでした…私は片道、そして山のすぐ上に行っていたのを知っています。なぜなら、私は山を登るはずだったのですが、塔は山の頂上にあり、そこにたどり着くまでに約6マイルの距離がありました。私がそれを見ることができると、ちょうどその霧が晴れて、6マイル、たった1つの穴だと考えてください!

88 そして、私は一ライフルをこの手に詰め、この手を持ち上げます。私が付けたので、一木の上のワイヤー、キャビンへの電話の線、彼が彼と話すことができるように妻、そしてそこから、山から電話が出来たのです。そして、私は彼がその秋にそれを降ろすのを手伝うつもりでした。そして、私はこのように手を挙げて、「神よ、その線に触れさせてください」と言いました。歩くと、腕が痛くて疲れてしまい、ほとんど握れず、がっかりさせなければなりません。そして、私は銃を変えてそれに入れます。見逃さないように数歩後退してから、手を上げて、歩き始め、歩きます。遅くなり、暗くなり、風が吹く。ああ、私は手足をつかんで、言うのです「それだ!いいえ、それではないのです。」ああ、それは…不確かな音を出させないでください。

89 しばらくして、あきらめる準備ができたとき、手が何かにぶつかりました。ああ、何と!私は道に迷ったときに見つけられました。私はそのワイヤーを握りました。私はライフルを真下に落とし、帽子を頭から外し、そこに立った。私は言いました、「神様、あなたが失われた時、見つけられたならばどんな気持ちになるのか」。私は言いました。「このワイヤーの端まで、決して緩めません。このワイヤーを握ります。それは、私にとって大切なこの地球上のすべてが横たわっている場所にまっすぐに私を導きます。私の妻と赤ちゃんは、必死になって、私がどこにいるかわからず、火をつける方法もわからず、何をすべきかわからず、風が吹き、手足が飛び出して木から落ちました。」私はあえてそのワイヤーを手放すつもりはありませんでした。地球上で大切なも

のがすべて私にとって大切な場所に私を導くまで、私はそのワイヤーを握りました。

90 それは恐ろしい経験であり、私の道を見つけるのに素晴らしい経験でしたが、それは半分ではありませんでした。ある日、私は罪の内ですれ違いました。私は何かを見つけようとして、教会から教会へと行きました。私はセブンスデーアドベンティストに行きました、彼らは私に「安息日を守り、肉を食べるのをやめなさい」と言いました。私は最初のバプテスト教会であるバプテスト教会に行きました、彼は言いました、「立ち上がって、あなたが神の子イエス・キリストを信じていると彼らに言ってください、そして私はあなたにバプテスマを授けます、それだけです。」何もありませんでした。しかし、ある日、小さな石炭小屋に出て、手を挙げて、何かをつかみました。又は、何か私をつかまえたと言えるかもしれません。それは命綱、ガイド(案内人/手引き)でした。そして、彼は私をここまで安全に導いてくれました、私はそのワイヤーから手を離すつもりはありません。私は彼に手を握っています。信条でも宗派でもなんでも彼らのやりたいことをさせて下さい、私はガイド(案内人/手引き)を握っています。地上にあったすべてのものと天国にあるすべてのものは、私にとって貴重であることを意味し、このラインの終わりにあります。彼は私をここまで無事に連れて行ってくれました、残りの道は彼を信頼します。「彼、聖霊が来るとき、彼はあなたを導き、あなたをすべての人に導きます…」

91 皆さん、それは私を今私がいる場所に連れて来てくれました。それが私を私にしたのです。喜んで皆さんに紹介することが出来ます。それは私が何かを知っている唯一のガイド(案内人/手引き)です。ここ地球上またはそこまでです。私が狩りに行くとき、彼は私のガイド(案内人/手引き)です。私が釣りに行くとき、彼は私のガイド(案内人/手引き)です。私が誰かと話すとき、彼は私のガイド(案内人/手引き)です。私が説教するとき、彼は私のガイド(案内人/手引き)です。私が寝ているとき、彼は私のガイド(案内人/手引き)です。

そして、私が死ぬとき、彼は川に立っているでしょう。彼は道を案内してくれます。「私は悪を恐れませんが、あなたが私と共にいるからです。あなたの鞭とあなたの杖が私を正し、川を渡る時に、私を導きます。」

祈りましょう。

92 天のお父様、私を導いてくださるガイド(案内人/手引き)にとっても感謝しています。ああ、時々、父よ、私は私の周りで彼の声が聞こえません、私は怖くなります。何時に川に駆け上がるかわからないので、彼に近くにいるのが欲しいのです。私は彼が私の近くにいるのが欲しいのです。主よ、決して私から離れないでください。話すことも、説教することも、森で狩りをすることも、土手で釣りをすることも、車を運転することも、あなたなしでは何もできません。あなたは私のガイド(案内人/手引き)です。今夜この会衆についてすべてのこれらの事に私を導き、あなたが私を連れてきてくださったことに関しては本当に幸せに感じていると言いたいです!

先日考えていました。ほんの数年前、ここの通りに立っていて、私の家族が間違っただけをしたので、誰も私に話しかけてくれませんでした。私は交わりを求めていたので寂しかったです。誰も私とは何の関係も望んでいませんでした。彼らは、「彼のお父さんは種類密造者だ」と言いました。そして、主よ、誰も私に話しかけないのを見ました。そして私は人々を愛しています。しかし、ある日、私がそのラインを手にしたとき!さて、主よ、私は少し休むために、滑り降りて荒野に出なければならぬと思います。何をしたいの?人格でもなく、教育でもありません。私には何もありません。しかし、それはあなたでした、主よ。主であるあなた。あなたは私に目標をゼロにさせました、あなたは私に大きな魚を捕まえさせました、あなたは私がそれをやりたかったことをご存知だからです。あなたは私に父親と母親をくれました。あなたは私に兄弟姉妹をくれました。あなたは私に健康を与えてくれました。あなたは私に妻をくれました。あなたは私に家族を与えてくれました。主よ、あなたは私のガイド(案内人/手引き)です。私にあなたの手を握らせてください、決して私を緩めさせないでください。片方の手が疲れたら、手を変えます。主よ、助けてください。

93 そして今、ここにいる一人一人が、私たちの命を与える源である命綱、主である、聖霊を手に入れることができますように。そして、それが私たち全員をその幸せな向こうの地に導いて下さいますように。そこでは人生の苦勞が終わり、地球上での私たちの仕事が終わります。そうすれば、老人も弱々しい人々も、疲れた夜も、泣くこともなくなります。祈って、祭壇が呼ばれることはもうありませんが、私たちは永遠にそこに若くなり、病気や悲しみはもうなくなります。罪はもうなくなり、私たちは来るべきすべての時代を通して、絶え間ない永遠を通して、神の義の中で生きるでしょう。父よ、どうか認めて下さい。

そして今、父よ、今夜ここにその命綱を手にしたことがない人がいたら、彼らが今それを見つけてくださいますように。そして、導かれた聖霊が…そして、私はあなたの御言葉に私の手を置いて、私は心から、彼はいつも正しいと言うことができます。私は何度も間違っています。しかし、彼は正しいです。主よ、彼を私と一

緒にいさせてください。私を彼と一緒にいさせてください。そして、今夜彼を知らないここにいる他の人々が、彼の変わらない手を握って、彼らが導かれるようになりますように。

94 そしていつか私たちは川に出てきます。その朝にも霧が立ちます。古い海は轟音を立て、古いヨルダン、ブレイカーがダッシュし、死は私たちの命を窒息させます。しかし、神様、私は恐れることはありません。私はずっと前にそれを解決しました。ただヘルメットを脱いで、戦士として振り返り、道を振り返って、そのラインが私をどこに導いたかを見てみたいと思います。私が経験したすべての荒野、すべてのブライヤーパッチ、そして私が傷ついたがワイヤーを持っているすべての石の山を見てください。あなたが言ったように、詩人は、「あるものは水を通り、あるものは洪水を通り、あるものは深い試練を通りましたが、すべては血を通り抜けました」と言いました。そして、私はこれ、ここにある古い剣を持って行きたいです。それは道に沿って私を保護し、それを鞘に戻し、「父よ、今朝ボートを横切って送ってください、私は家に帰ります」と叫びます。主よ、あなたはそこにいるでしょう。あなたはそれを約束しました。失敗することはできません。

今ここにいるすべての人を祝福してください。そして、もし彼らがこのラインを握る方法を知らず、それに触れたことがないなら、聖なる手が今起きて、手を求め、手を望み、そして彼らの心の欲望、完全な平和と満足に導く命綱に触れるかもしれません、キリストに休みなさい。

95 頭を下げたまま、手を挙げてこう言うでしょう。「私にさせて下さい手を握って下さい」?ああ、神の祝福がありますように。

その道が怯えが伸びている時、尊い主よ、近くにとどまります、  
私の人生がほとんど終わる時。  
川で立ち、足を導き、手を握り、  
大切な主よ、私の手を取り、私を導いてください。

彼らの手を挙げて、「主よ、今夜は命綱の感触を感じたいです。キリストが私の罪を赦してくださったと感じたいのです。そしてこの時から新しい生き物になりたいのです」?神の祝福がありますように。他の人が言いますように「主よ、あなたに触れさせてください。自分を失ってしまった」?神の祝福がありますように。姉妹。「主よ、私に自分を失い、それをあなたの中に見つけさせてください。」神の祝福がありますように。そして神の祝福がありますように。そうです。「主よ、私自身をなくさせてください。忘れさせてください。」神の祝福がありますように。兄弟。「私に…」神の祝福がありますように。姉妹。「すべての知識を失わせてください。」神の祝福がありますように。姉妹。人工的な計画を信用しないでください。ガイド(案内人/手引き)に従ってください、彼はあなたをすべての真理に導きます。「私を導いてください、主イエスよ、私を導いてください。」神の祝福がありますように。ああ、救いを求めて多くの手が上がっています。今、私たちがいる間…

ここの祭壇、人々がいたるところに座っているので、祭壇と呼ぶことはできません。しかし、彼はすぐそこにいます。あなたはよく知っています、あなたが手を挙げたとき、あなたの心の中で何かが起こりました。イエスは、「わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者には、永遠の命がある」と言われました。あなたは本気ですか?次に、ここに水が満たされたプールがあります。バプテスマを受けるには十分な時間があります。祈りましょう。

96 私たちの天のお父様、今夜、かすれた声によるこの小さな分裂したメッセージ、聖霊はどこかに出て行ったに違いありません。それは意図されたところに行きました、そして今夜、主よ、彼らがガイド(案内人/手引き)を必要とする多くの人が、彼らの手を挙げていて15か20人います。彼らは自分たちが自分をだまそうとしていることに気づいています。彼らは「私は大丈夫です」と言おうとしていますが、心の奥深くでは彼らはそうではないことを知っています。そして、彼らは主よ、あなたを感じたいのです。彼らはガイド(案内人/手引き)を求めています。彼らはサインアップしたいと思っています。あなたが在庫過剰になることはありません。彼らはこの旅にサインアップしたいと思っています。彼らはそこに行く方法を知りません。誰も彼らをそこに連れて行く方法を知りません。あなたが唯一の方です。彼らは神から与えられたガイド(案内人/手引き)、聖霊のために来ています。彼らは手を挙げました。

97 聖霊とガイド(案内人/手引き/導き手)よ、彼らに降りてきてください。すべての罪を許してください。彼らの咎を許して下さい。彼らを今夜キリストの体に入れて、そこで彼らは神の流れがその線を通して流れ、ヨルダンに下り、ヨルダンを越えて約束の地に至るのを感じることができるよう。彼らがみことばのすぐ後ろに従って来ますように。みことばは、「悔い改め、イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けなさい」と言いました。彼らが他の方法でそれを試すことがないように。彼らがみことばのすぐ後ろに従えますように。彼だけが彼らを導かれる方だからです。それがそのガイド(案内人/手引き/導き手)の手を捕まえて昇って行く一歩を踏む方法なのです。主よ、それを認めてください。彼らがあなたのものになりますように。彼らは今あな

たの手にあります、トロフィーとして、誰もそれらを引き抜くことはできません。私はあなたが彼らを救われた人々として連れて行くと信じています。私は彼らが手を挙げたと信じています、何か彼らに話しかけない限り、彼らは彼ら自身でそれをするにはできなかつたでしょう。それはあなた、聖霊そしてガイド(案内人/手引き/導き手)だったのです。

彼らは、時が近づき、霧が地球上にやって来て、偉大な信条やそして物事が団結し、教会が同盟し、集まるのを見えています。そして、神様、彼らがどのように言おうとしているのか、「特異性を持っているものはすべてここを去ってアラスカに行かなければならないでしょう」。そして、彼らが脅かしているこれらすべてのことは、私たちにあって目新しいことではありませんが、偉大なるガイド(案内人/手引き/導き手)は、みことばの道の中でそれを示してくれました。我々はその部分を通過しているだけです。

天のお父様である、神様、あなたは今夜彼らに話されました、そして私は今彼らを見ことばのトロフィーとしてあなたに捧げます。イエスの御名によって。

98 さて、この机の上に置かれているのは、父よ、ハンカチです。それは、病気の人、小さな赤ちゃん、多分、母親、姉妹、兄弟のためのものです。小さなヘアピンでさえそれらの中に積まれています。そして今、それらを近くに持っています。さて、私たちは聖書で、彼らがパウロのハンカチとエプロンの体から取ったものによって、病気の人々は癒され、汚れた霊が人々から出て行ったと教えられています。今、私たちは、主よ、パウロは人であり、彼はただの人であったことに気づいています。しかし、ハンカチを祝福したのは彼の上にあった聖霊の油注ぎと、彼があなたの使徒であったという人々の信仰でした。今、パウロは私たちから連れ去られましたが、ガイド(案内人/手引き/導き手)ではありません。彼(聖霊)はまだここにおられます。そして、神様、私はあなたがこれらのハンカチを祝福し、ガイド(案内人/手引き/導き手)がそれらを完全に降伏する場所に導くことができるように祈ります。

99 イスラエルが彼らのガイド(案内人/手引き/導き手)に従っていたとき、彼らはヨルダンに、(むしろ)紅海にやって来たとき再び言われました。職務の中で彼らは止められ、ガイド(案内人/手引き/導き手)が彼らをそこに導きました。何ですか?彼の栄光を示すために。そして、すべての希望がなくなったとき、神はその火の柱を見下ろしました、そして古い死んだ海でさえ怖がって、彼女は転がりました、そしてイスラエルが約束の地に歩くために作られた道がありました。

本当に、主よ、あなたはまだ同じ神であります。これらの人々はおそらくクリスチャンであり、義務の道を進んでいるのかもしれませんが、病気によって追い詰められたこの追い詰められた場所に連れてこられました。今夜、イエスの血を見下ろしてください。悪魔は怖がり、彼は後ずさりしていきます。そしてあなたの子供たちは健康の約束に引き継がれるでしょう。認めてください、父よ。私は彼らをイエス・キリストの御名によって私の体から彼らの体に送ります。

100 私はあなたの前でこの会衆を引き上げます、信仰によって私は彼らを天国の向こうにある神の栄光の祭壇に連れて行きます。病気のすべての望みのために、彼らが持っているものが何でもあれ、それがどこでも彼らの人生で間違っているものは何でも、神様、彼らを清め、あなたのものにしてください。父よ、彼らを癒してください。そして、イエスを墓からよみがえらせた力が、彼らの死すべき体に命を与え、彼らをキリストの中で新しい創造物にしますように。あなたに仕えるために彼らに良い健康と強さを与えてください。

主よ、私を覚えてください。私はあなたの僕です。祈りの必要に立っている、私を助けてください。そして、聖霊が私たちを導き、私たちを使い、そして私たちが携挙で空中で彼に会うとき、私たちがイエス・キリストが彼の栄光の到来に直面するのを見る日まで私たちを導いて下さるようにと祈ります。キリストの御名によって私たちはそれを求めます。アーメン。

私は彼を愛しています、私は…(あなたは?)

彼が初めに私を愛してくれたから

そして私の救いを買って下さった

カルバリーの木の上で。

101 さて、あなたが見たことのある人をお互いに愛していなければ、あなたは見たことのない人をどのように愛するのでしょうか?さて、私たちが彼を愛しているを歌うとき、隣人に心からの愛の握手をしましょう。

彼を愛しています、…

[ブラナム兄弟は彼の周りの人々と握手します—編集]神の祝福がありますように。、ネビル兄弟。[会衆は歌い続けます。]

カルバリーの木の上で。

それでは、彼に手を挙げましょう。  
 彼を愛しています、愛しています  
 彼が初めに私を愛してくれたから  
 そして私の救いを買って下さった  
 カルバリーの木の上で

102 良い曲を、聞きたいですか?ここインディアナポリスから伝道者の歌のリーダーがいることを理解しています。彼はキャドルタバナクルで歌っていると思います。そうですか?よし、お願いします。キャドルタバナクルでの彼の場所です。E.ハワードキャドルを覚えている人は何人いますか?ああ、凄い!神様が彼の尊い魂を休ませてくださいますように。空中のモッキングバード、私が彼女が歌うのを聞くのが大好きだった女性は、私の人生でこれまでほとんど誰も歌うのを聞いたことがないほどの方で、キャドル夫人が歌っていました。「今朝あなたの部屋を去ったのですか、今日の盾としての私たちの救い主であるキリストの名前で祈っていますか?」

103 ある朝、通りの真向かいにある、少し古い2部屋の小屋で、私は起きて、入って暖炉に火をつけることにしていました。ストーブが燃えません。そして、私はそれを始めようとして、そして、風が降りてきて、私の顔に物を吹き飛ばしました。そして、寒くて、私は凍りそうになりました。そして床全体が霜で覆われ、私は裸足でした。この小さな古いブリキのストーブ、小さなオープンパイプを始めようとしていたのです。そして私はただ…メダと私は結婚したばかりでした。そして、私は試していました、古い木は濡れていて燃えませんでした、そして私はそこに座っていました、考えていました「ああ、どうしよう!もう一度やり直します。」仕事に行かなければならなかった、そしてそのようなその古いストーブに風を。そして私は手を伸ばしてラジオをつけました、そして彼女は歌い始めました、「あなたは今朝あなたの部屋を出ましたか、あなたは祈ることを考えましたか?」私はただ床にひれ伏しました、「私たちの救い主キリストの名において、今日の盾として?」ああ、あの女性の声を聞くのが大好きです。

104 いつか川を渡ると、そこにキャドル夫人が座っているのが聞こえると信じています。ご存知のように、私はいつも約束をしていました。川のこちら側には、常緑樹、生命の木があります。川の反対側には、天使の聖歌隊が昼も夜も歌っています。夜がないので、一日中歌っています。ね。私は場所を手に入れ、ただ落ち着いてそれを聞きます。向こうでキャドル夫人が歌うのが聞こえると信じています。

神は私たちの兄弟を祝福して下さい。彼の名前を忘れました。何でしたか、兄弟?[兄弟は「ネッド・ウールマン」と言います。一編集]ネッド・ウールマン兄弟があなたのために歌います。ウールマン兄弟、今夜ここにお越しいただきありがとうございます。[ウールマン兄弟が私の心の礼拝堂を歌います。]



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7